

会 告 目 次

会告目次	1
IPSJ カレンダー	2
研究発表会開催通知	6
第 85 回マルチメディア通信と分散処理研究会	6
第 25 回グループウェア研究会	8
第 48 回情報学基礎研究会	8
第 75 回ヒューマンインタフェース研究会	8
第 36 回人文科学とコンピュータ研究会	9
第 122 回自然言語処理研究会	9
第 117 回ソフトウェア工学研究会	10
第 8 回分散システム運用技術研究会	11
第 16 回プログラミング研究会	11
第 16 回数理モデル化と問題解決研究会	12
第 108 回コンピュータビジョンとイメージメディア研究会	12
第 59 回アルゴリズム研究会	13
第 10 回デジタル・ドキュメント研究会	13
情報処理学会「行事」申込書	16
「連続セミナー 97」参加者募集	17
「コンピュータシステム・シンポジウム」参加者募集	18
情報メディアシンポジウム '97」参加者募集	20
「ソフトウェアプロセス評価－SPA－標準化動向」情報技術標準化フォーラム開催について	21
NTT コンピュータ音楽シンポジウム－音響，計算機，アートの立場から－	22
「ウインターワークショップ・イン・恵那」論文・参加募集	23
「アルゴリズム特許の現状と問題点シンポジウム」論文募集	24
ソフトウェア工学国際会議（ICSE '98）併設シンポジウム・ワークショップのご案内	25
Call For Papers 1998 年並列処理シンポジウム JSPP '98	26
情報処理学会論文誌「分散協調支援とその応用」特集への論文投稿のご案内	27
「工学系学部における専門基礎としての情報処理教育の実態に関する調査研究報告書」 （平成 8 年度版）頒布のお知らせ	27
情報処理学会「書籍」申込書	28
情報処理学会シンポジウム，講習会等論文集リスト	29
会員の皆様へのお知らせ・お願い	30
支部だより	31
雑 報	33
人 材 募 集	34
会 議 案 内	35

IPSJ カレンダー

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
第 7 回分散システム運用技術研究会	NTT 武蔵野	平成 9 年 10 月 17 日 (金)	当日のみ	38-9 5p	研
第 87 回グラフィクスと CAD 研究会	山梨大	10 月 17 日 (金)	当日のみ	38-9 5p	研
第 68 回ハイパフォーマンスコンピューティング研究会	石川ハイテク交流 センター	10 月 17 日 (金)	当日のみ	38-9 6p	研
第 22 回音楽情報科学研究会	早大	10 月 18 日 (土)	当日のみ	38-9 6p	研
第 18 回音声言語情報処理研究会	KDD 研究所	10 月 24 日 (金)	当日のみ	38-9 6p	研
第 118 回計算機アーキテクチャ研究会	宮崎シーガイア	10 月 28 日 (火) ～ 29 日 (水)	当日のみ	38-9 7p	研
第 85 回設計自動化研究会	宮崎シーガイア	10 月 28 日 (火) ～ 29 日 (水)	当日のみ	38-9 8p	研
第 85 回マルチメディア通信と分散処理研究会	熊本大	11 月 6 日 (木) ～ 7 日 (金)	当日のみ	38-10 6p	研
コンピュータシステム・シンポジウム	NTT ゆかり荘	11 月 6 日 (木) ～ 7 日 (金)	10 月 24 日 (金)	38-10 18p	研
第 25 回グループウェア研究会	情報処理学会	11 月 13 日 (木)	当日のみ	38-10 8p	研
「ソフトウェアプロセス評価－SPA－標準化 動向」情報技術標準化フォーラム	機械振興会館	11 月 13 日 (木) ～ 14 日 (金)	11 月 6 日 (木)	38-10 21p	規
第 48 回情報学基礎研究会	福井大	11 月 13 日 (木) ～ 14 日 (金)	当日のみ	38-10 8p	研
第 75 回ヒューマンインタフェース研究会	京大	11 月 14 日 (金)	当日のみ	38-10 8p	研
第 36 回人文科学とコンピュータ研究会	国際日本文化研究 センター	11 月 15 日 (土)	当日のみ	38-10 9p	研
第 122 回自然言語処理研究会	福岡大	11 月 20 日 (木) ～ 21 日 (金)	当日のみ	38-10 9p	研
第 117 回ソフトウェア工学研究会	情報処理学会	11 月 21 日 (金)	当日のみ	38-10 10p	研
第 8 回分散システム運用技術研究会	佐賀大	11 月 21 日 (金)	当日のみ	38-10 11p	研
第 16 回プログラミング研究会	会津大	11 月 21 日 (金)	当日のみ	38-10 11p	研
第 16 回数理モデル化と問題解決研究会	筑波大	11 月 21 日 (金)	当日のみ	38-10 12p	研
第 108 回コンピュータビジョンとイメージ メディア研究会	宇都宮大	11 月 27 日 (木)	当日のみ	38-10 12p	研
第 59 回アルゴリズム研究会	新潟工科大	11 月 28 日 (金)	当日のみ	38-10 13p	研
第 10 回デジタル・ドキュメント研究会	近畿ニューメディア 推進協議会	11 月 28 日 (金)	当日のみ	38-10 13p	研

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
連続セミナー 97 ネットワークとセキュリティ	工学院大	12 月 5 日 (金)	定員になり次第	38-10 17p	事
情報メディアシンポジウム '97	工学院大	12 月 9 日 (火) ～ 10 日 (水)		38-10 20p	研
連続セミナー 97 デジタル図書館	工学院大	平成 10 年 1 月 19 日 (月)	定員になり次第	38-10 17p	事
ウィンターワークショップ・イン・恵那	恵那峡国際ホテル	1 月 22 日 (木) ～ 23 日 (金)		38-10 23p	研
連続セミナー 97 データウェアハウス	工学院大	3 月 24 日 (火)	定員になり次第	38-10 17p	事

【国 際 会 議】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	照 会 先	掲載 ページ	担当
ISAAC '97	シンガポール	平成 9 年 12 月 17 日 (日) ～ 19 日 (土)	事務局	38-4 37p	国
The 12th International Conference on Information Networking (ICOIN-12)	Communications Research Laboratory	平成 10 年 1 月 21 日 (水) ～ 23 日 (金)	事務局	—	国
Asia and South Pacific Design Automation Conference 1998 (ASP-DAC '98)	横浜パシフィコ	2 月 10 日 (火) ～ 13 日 (金)	事務局	—	国
第 2 回ワールドワイドコンピューティング (WWCA '98)	つくば市	3 月 2 日 (月) ～ 5 日 (木)	事務局	38-9 28p	国
International Conference on Software Engineering (ICSE 98)	京都国際会館	4 月 19 日 (日) ～ 25 日 (土)	事務局	38-4 38p	国

【論 文 募 集】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	論文(応募)締切	掲載 ページ	担当
人工生命とその応用シンポジウム	東京農工大	12 月 15 日 (月) ～ 16 日 (火)	—	38-7 24p	研
アドバンスト・データベース・シンポジウム '97	工学院大	12 月 15 日 (月) ～ 17 日 (水)	—	38-8 25p	研

【論文募集】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	論文(応募)締切	掲載 ページ	担当
第 39 回プログラミング・シンポジウム	箱根ホテル小湧園	平成 10 年 1 月 7 日 (水) ～ 9 日 (金)	—	38-7 26p	事
1998 年情報学シンポジウム	日本学会会議講堂	1 月 13 日 (火) ～ 14 日 (水)	—	38-6 29p	研
ウィンターワークショップ・イン・恵那	恵那峡国際ホテル	1 月 22 日 (木) ～ 23 日 (金)	11 月 14 日 (金)	38-10 23p	研
利用者指向の情報システムシンポジウム	東洋大	1 月 23 日 (金)	—	38-8 20p	研
デジタル・ドキュメント・シンポジウム '98	工学院大	1 月 30 日 (金)	10 月 15 日 (水)	38-9 24p	研
分散システム運用技術シンポジウム '98	東工大	2 月 5 日 (木) ～ 6 日 (金)	10 月 20 日 (月)	38-9 25p	研
インタラクシオン '98	東大	3 月 3 日 (火) ～ 4 日 (水)	平成 10 年 1 月 9 日 (金)	38-9 26p	研
情報処理学会第 56 回全国大会	中大	3 月 17 日 (火) ～ 19 日 (水)	平成 9 年 12 月 5 日 (金)	38-9 12p	事
アルゴリズム特許の現状と問題点シンポジウム	東京農工大	3 月 24 日 (火)	12 月 26 日 (金)	38-10 24p	研
The IEEE Third International Conference on Automatic Face and Gesture Recognition (FG '98)	Big Roof (奈良)	4 月 14 日 (火) ～ 16 日 (木)	—	38-8 21p	研
9th Int'l Workshop on Software Specification and Design (IWSSD-9)	伊勢志摩ロイヤルホテル	4 月 16 日 (木) ～ 18 日 (土)	11 月 14 日 (金)	38-10 25p	研
Int'l Workshop on Aspect-Oriented Programming		4 月 20 日 (月)	12 月 15 日 (月)	38-10 25p	研
Software Engineering on Parallel and Distributed systems (PDSE '98)		4 月 20 日 (月) ～ 21 日 (火)	12 月 12 日 (金)	38-10 25p	研
Int'l Symposium on Object-oriented Real-time distributed Computing (ISORC '98)		4 月 20 日 (月) ～ 22 日 (水)	10 月 30 日 (木)	38-10 25p	研
1998 年並列処理シンポジウム JSPP '98	名古屋国際会議場	6 月 3 日 (水) ～ 5 日 (金)	12 月 15 日 (月)	38-10 26p	研
Asia Pacific Computer Human Interaction 1998 (APCHI '98)	Shonan Village Center	7 月 15 日 (水) ～ 17 日 (金)	平成 10 年 1 月 31 日 (土)	38-9 29p	国
画像の認識・理解シンポジウム (MIRU '98)	岐阜市未来会館	7 月 29 日 (水) ～ 31 日 (金)	1 月 17 日 (土)	38-9 27p	研
論文誌特集号 「並列処理」			平成 9 年 10 月 31 日 (金)	38-9 32p	編
論文誌特集号 「分散協調支援とその応用」			平成 10 年 2 月 28 日 (土)	38-10 27p	編

【支 部】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
北海道支部 平成 9 年度電気関係学会北海道支部連合大会	北見工大	平成 9 年 10 月 18 日 (土) ～ 19 日 (日)		38-7 27p	北
四国支部 平成 9 年度電気関係学会四国支部連合大会	四国電力	10 月 20 日 (月)		38-7 27p	四
中国支部 平成 9 年度電気・情報関連学会中国支部連合大会開催のお知らせ	広島大	10 月 25 日 (金)	—	38-9 39p	中
北陸支部 講演会	インテック	10 月 27 日 (月)	—	38-9 38p	陸
東海支部 講演会	名大	10 月 31 日 (金)	—	38-9 37p	海
北陸支部 平成 9 年度電気関係学会北陸支部連合大会	金沢工大	11 月 2 日 (日) ～ 3 日 (月)		38-8 26p	陸
中国支部 見学会	KDD	11 月 6 日 (木)	定員になり次第	38-10 32p	中
東海支部 「センサの基礎と応用」専門講習会	名古屋通信ビル	11 月 6 日 (木) ～ 7 日 (金)	—	38-9 37p	海
東海支部 見学会	富士通沼津工場	11 月 12 日 (水)	10 月 30 日 (木)	38-9 38p	海
関西支部 講習会「精度保証付き数値計算」	中央電気倶楽部	11 月 10 日 (月)	10 月 31 日 (金)	38-10 31p	西
北陸支部 講演会	石川厚生年金会館	11 月 10 日 (月)	—	38-9 38p	陸
関西支部 平成 9 年度情報処理学会関西支部支部大会	ホテルアウィーナ大阪	11 月 12 日 (水)	定員になり次第	38-10 32p	西
中国支部 講習会「ネットワークコンピューティングの動向」	中国電力	11 月 14 日 (金)	定員になり次第	38-10 33p	中
北陸支部 講演会	福井工専	11 月 17 日 (月)		38-10 31p	陸
東海支部 講演会	名古屋工大	11 月 21 日 (金)		38-10 31p	海
関西支部 平成 9 年度電気関係学会関西支部連合大会	関西大	11 月 23 日 (日) ～ 24 日 (月)	—	38-9 39p	西

注 1) カレンダーは本会主催・共催の行事を会告既掲載分より抜粋しています。
注 2) 研究会の発表申込締切は開催日の 90 日前です。年間予定表および研究会発表申込書は 2, 4, 8 月号に掲載されています。
注 3) 担当欄の記号は次のとおりです。研: 研究会係, 事: 事業係, 国: 国際係, 編: 編集係, 総: 総務係, 経: 経理係, 会: 会員係, 規: 情報規格調査会, 北: 北海道支部, 東: 東北支部, 海: 東海支部, 陸: 北陸支部, 西: 関西支部, 中: 中国支部, 四: 四国支部, 九: 九州支部。
各行事についての問合せ等は担当係までお願いします。

研究発表会開催通知

(平成 9 年 11 月 6 日～11 月 28 日)

◆第 85 回 マルチメディア通信と分散処理研究会

(発表件数: 46 件)

(主査: 滝沢 誠, 幹事: 小花貞夫, 玉置政一, 東野輝夫)

日 時 平成 9 年 11 月 6 日 (木) 9:00～18:00

7 日 (金) 10:00～16:15

会 場 熊本大学 黒髪キャンパス 大学院自然科学研究棟 2F 会議室 セミナー室, 1F 工学部共同製図室

[熊本市黒髪 2-39-1. 熊本空港よりリムジンバス: 交通センタ下車, 市営バス (竜田口線/楠線) または産交バス (阿蘇・大津・武蔵ヶ丘方面行): 熊本大学前下車 (熊本空港より約 90 分). Tel(096)342-3632 (中嶋).]

URL - <http://www.kumamoto-u.ac.jp/univ-j.html>]

議 題

11 月 6 日 (木)

[9:00～10:30] ●セッション 1A (プロトコル(1))

(1) キャッシュコヒーレンスプロトコルにおけるオーナーシップに関する考察

山本伸介, 中嶋卓雄, 中村良三 (熊本大)

(2) ARQ Protocols for Bi-directional Data Transmission in Group Communications

立川敬行, 滝沢 誠 (東京電機大)

(3) アソシエーションスキームを用いたゼロ知識対話証明プロトコルの提案

須賀祐治, 荒木啓二郎 (九州システム情報技術研)

[9:00～10:30] ●セッション 1B (ハイパーメディア)

(4) VHM におけるシナリオ柔構造化実現方式の検討

湯口 徹, 平野泰宏, 池田哲夫, 星 隆司 (NTT)

(5) ダイナミックハイパーメディアシステムの構築

勝本道哲, 飯作俊一 (通信総研)

(6) ダイナミックハイパーメディアシステムの構築～プレゼンテーション制御言語の設計

勝本道哲, 飯作俊一 (通信総研), 原田 敦, 佐藤克文, 熊谷和也, 鈴木良宏, 上田謙一 (松下通信)

[10:40～12:10] ●セッション 2A (プロトコル(2))

(7) ダイアルアップ接続における IP マルチキャストパケットの受信

篠田 晃 (NTT), 大江将史 (奈良先端大)

(8) 高信頼バルクマルチキャストプロトコルに対するフローおよび輻輳制御 - TCP との共存を目指して -

佐野哲央 (NTT)

(9) リアルタイムに発生するデータを対象とする再送型プロトコルの検討

長谷川輝之, 長谷川亨, 加藤聰彦 (KDD)

[10:40～12:10] ●セッション 2B (分散 VR)

(10) 分散仮想環境応用システムの構築支援環境

宮内信仁 (三菱電機)

(11) ネットワーク共有空間での人間の動きによる描画と演奏

木原民雄 (NTT), 藤井孝一 (ミュージシャン), 中村理恵子, 安斎利洋 (アーティスト)

(12) 分散サーバによる VR 空間の実現

小野 仁, 西村浩二, 相原玲二 (広島大)

[13:00～14:30] ●セッション 3A (QoS 制御)

(13) HD マルチメディア配送システムー動的 QoS 制御メカニズムー

谷 英明, 谷口幸治, 二宮隆夫 (デジタル・ビジョン・ラボラトリーズ)

(14) 帯域割譲交渉による動的帯域制御方式

坂手寛治, 山口弘純, 東野輝夫, 谷口健一 (阪大)

(15) 連続メディア転送における動的レート制御について

佐藤 純, 橋本浩二, 柴田義孝 (東洋大)

[13:00～14:30] ●セッション 3B (並列・分散)

(16) Quality-based Compensation in Flexible Distributed Systems

金塚哲郎, 滝沢 誠 (東京電機大)

(17) クラスタを利用した並列処理環境 WinDSE

市場裕臣, 大西淑雅, Bernady O. Apduhan, 末吉敏則 (九工大)

(18) 広域ネットワーク管理のための分散管理システムの構築

中井智也, 泉 裕, 山口 英 (奈良先端大), 尾家祐二 (九工大)

[14:45～16:15] ●セッション 4A (QoS とセキュリティ)

(19) FEC 方式を用いたオーディオアプリケーションのネットワーク品質評価方式

宮田輝子, 福田晴元, 小野 諭 (NTT)

(20) RSVP を用いた動画像アプリケーションについて

後藤幸功 (九大/ISIT), 長野 央 (ドットアスター), 荒木啓二郎 (九大/ISIT)

(21) 神経細胞暗号方式

長田弘康 (鉄道総研)

[14 : 45 ~ 16 : 15] ●セッション 4B (エージェント)

(22) モバイルエージェントによる電子発注と電子決済の統合モデルの提案

山崎重一郎 (ISIT), 荒木啓二郎 (九大/ISIT)

(23) モバイルエージェントによる会議開催日時決定支援システム 富川裕樹, 高井昌彰, 棟朝雅晴, 山本 強 (北大)

(24) 分散エージェントシステムアーキテクチャ (CASA) における保守・運用管理の検討

岡本克也, 久野 浩, 寺本昌弘, 庭野栄一 (NTT)

[16 : 30 ~ 18 : 00] ●招待講演

(25) マルチメディア時代における電子新聞

河島健一 (熊本日日新聞)

(26) 生体の免疫系組織における外的、内的情報処理機構

平山博史 (旭川医科大)

11月7日 (金)

[10 : 00 ~ 12 : 00] ●セッション 5A (ネットワーク)

(27) Toward Zero Internet Administration Technology - The case of DNS and BGP Administration -

Cheng Soon Giap, Suguru Yamaguchi (奈良先端大), Youki Kadobayashi (阪大)

(28) 自律系における経路情報の監視方法の提案と実装

森島直人, 小林和真, 山口 英 (奈良先端大), 尾家祐二 (九工大)

(29) BGP 経路の変動監視システム

上水流由香 (NTT)

(30) 広域ネットワークにおけるマルチメディアの同期機構に関する研究

クスタルト・ウィドヨ, 村井 純 (慶大)

[10 : 00 ~ 12 : 00] ●セッション 5B (応用システム)

(31) クライアント・サーバーによる役務積算システム

長田弘康 (鉄道総研)

(32) セキュアデジタルコンテンツ VOD システム

山口智久 (三菱電機)

(33) 電子図書館におけるマルチメディアデータの管理モデル

鈴木 麗, 川崎由起子, 砂原秀樹 (奈良先端大)

(34) ZK ネットワーク雑記帳

佐塚秀人 (久留米工大), 南 俊朗 (富士通研), 廣川佐千男 (九大)

[13 : 00 ~ 14 : 30] ●セッション 6A (WWW)

(35) WWW における応答時間短縮のための代理サーバ選択方式

坂本岳史, 井上博之, 山口 英 (奈良先端大), 尾家祐二 (九工大)

(36) WWW キャッシュにおける履歴の保存方法の提案と実装 菅山 亨, 山口 英 (奈良先端大), 尾家祐二 (九工大)

(37) キャッシュ可能な HTTP のアクセス制御方式

水亮 博 (NTT)

[13 : 00 ~ 14 : 30] ●セッション 6B (分散オブジェクト)

(38) オブジェクト環境におけるネットワーキングライブラリの検討

吉開範章, 萱野忠, 若原俊彦, 西野正和 (NTT)

(39) Optimistic Locking in Replicated Objects

長谷川享二, 滝沢 誠 (東京電機大)

(40) 分散オブジェクトを用いたネットワーク管理における TMN/SNMP 収容方式の提案とその実証

堀内浩規, 吉原貴仁, 小花貞夫 (KDD)

[14 : 45 ~ 16 : 15] ●セッション 7A (放送システム)

(41) ライフポイントを用いた周期的放送データのキャッシング法 矢島悦子, 原隆 浩, 塚本昌彦, 西尾章治郎 (阪大)

(42) アクティブデータベースを用いた放送型データ格納方式

寺田 努, ソムヌック サグアントラクーン, 塚本昌彦, 西尾章治郎 (阪大)

三浦康史, 松浦 聡, 今中 武 (松下電器)

(43) 放送型データのユーザ適応型分類・選択手法

ソムヌック サグアントラクーン, 寺田 努, 塚本昌彦, 西尾章治郎 (阪大)

三浦康史, 松浦 聡, 今中 武 (松下電器)

[14 : 45 ~ 16 : 15] ●セッション 7B (情報サービス)

(44) イン트라ネット向け情報提示システムに関する検討

竹内 格, 森保健治 (NTT)

(45) リクエストを考慮したサーバブッシュ型音楽サービスの構築

出雲正尚, 知念賢一, 山口 英 (奈良先端大), 尾家祐二 (九工大)

(46) AgentCast : 次世代放送サービスを実現するフレームワークの提案

白井 剛 (阪大), 田島孝一 (ENICOM), 下條真司 (阪大), 香取啓志 (朝日放送), 宮原秀夫 (阪大)

* 電子情報通信学会 (情報ネットワーク研究会) と同時開催。

* 6 日研究会終了後に懇親会を予定しております。奮ってご参加ください。

◆第 25 回 グループウェア研究会

(発表件数: 8 件)

(主査: 岡田謙一, 幹事: 桑名栄二, 星 徹, 宗森 純)

日 時 平成 9 年 11 月 13 日 (木) 10:00 ~ 16:50

会 場 情報処理学会 会議室 (芝浦)

[東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F. JR (山手線, 京浜東北線): 田町駅 (東口) 下車, 徒歩 7 分. または地下鉄 (浅草線, 三田線): 三田駅下車, 徒歩 10 分. Tel(03)5484-3535]

議 題

[10:00 ~ 12:00]

(1) コミュニケーション・ナビゲータにおける情報構造化手法の検討 関 良明 (NTT)

(2) コミュニケーション指向情報組織化手法の検討 齊藤典明 (NTT)

(3) PHS 位置情報サービスシステム - POINTER - 川上 豊, 加藤康之, 岩田恒和 (NTT)

[13:00 ~ 16:50]

(4) アウェアネス支援に基づくリアルタイムな WWW コラボレーション環境の構築 中川健一, 國藤 進 (北陸先端大)

(5) 協調ハイパーメディアシステム VIEW Media におけるアクセス権を考慮した会議支援機構
中村達也, 横田裕介, 垂水浩幸, 上林弥彦 (京大)

(6) グループウェアの観点から見たスケーラブルインテグレーションの概念 山上俊彦 (NTT)

(7) ベトリネットによる KJ 法 B 型文章の構造の評価に関する検討 八木下和代, 宗森 純, 首藤 勝 (阪大)

(8) 遠隔授業支援システムの授業への適用
井上 稔, 由井蘭隆也 (鹿児島大), 宗森 純 (阪大), 長澤庸二 (鹿児島大)

◆第 48 回 情報学基礎研究会

(発表件数: 10 件)

(主査: 中川 優, 幹事: 木本晴夫, 中谷多哉子, 三池誠司)

日 時 平成 9 年 11 月 13 日 (木) 13:00 ~ 17:15

14 日 (金) 10:00 ~ 14:00

会 場 福井大学 地域共同研究センター 3F 研修室

[福井市文京 3-9-1. JR: 福井下車. バス (バスターミナル 8, 9 番) で福井大学前下車 (約 10 分). または福井駅より京福電鉄 (三国方面行): 西福井下車 (約 10 分). 徒歩 3 分. または福井駅よりタクシーで約 10 分. Tel(0776)27-8929 (宝珍). URL - <http://plum.fuis.fukui-u.ac.jp/etc/sigfi9711.html>]

議 題

11 月 13 日 (木)

(1) 音節連鎖特性を用いた対話文の言い直し表現の検出法 荒木哲郎 (福井大), 池原 悟 (鳥取大), 橋本昌東 (NEC)

(2) n-gram を用いた対話文の言い直し表現の検出法 三品尚登, 荒木哲郎 (福井大), 池原 悟 (鳥取大)

(3) キーワードベースの情報探索に適した複合語検出 神林 隆, 清水 奨, 佐藤進也, 風間一洋 (NTT)

(4) 仮想電子辞書の設計 都司達夫, 芳野 学 (福井大), 上杉和弘 (ホロンシステム), 宝珍輝尚 (福井大)

(5) 概念設計のための CAI 教育システムの試作 中川 優 (和歌山大)

(6) ボトムアップデータベースにおける型情報を用いた検索 中田 充, 宝珍輝尚, 都司達夫 (福井大)

11 月 14 日 (金)

[10:00 ~ 12:00]

(7) 信頼性同時評価に基づく確率的 if-then ルール発見手法 鈴木英之進 (横浜国大)

(8) 神経心理学検査法による痴呆症診断システムの試作 中川 優 (和歌山大), 山脇伸行 (近畿大)

(9) 仮想マルチメディアオブジェクトを用いた図書カスタム化システム
原田正則, 宝珍輝尚, 中田 充, 都司達夫 (福井大)

[13:00 ~ 14:00]

(10) 見学会 (福井大学電子工学科システム工学講座知識工学研究室他)

* 13 日の研究会終了後, 懇親会 (17:30 ~) を予定しています。

◆第 75 回 ヒューマンインタフェース研究会

(発表件数: 10 件)

(主査: 竹林洋一, 幹事: 中内 靖, 浜田 洋, 山本吉伸)

日 時 平成 9 年 11 月 14 日 (金) 10:00 ~ 16:30

会 場 京都大学 工学部 情報工学教室 第 1 講義室

[京都市左京区吉田本町. JR: 京都下車, 阪急四条河原町から市バス (17 系統): 農学部前下車, 徒歩 2 分. 京大本

部構内北東角. Tel(075)753-5995 (美濃)]

議 題 小特集：インタフェースエージェント (および一般)

[10 : 00 ~ 12 : 00] ●インタフェースエージェントとモデル

- (1) 知的ユーザインタフェースエージェントと新しいソフトウェア産業について 荒川直哉 (ATR)
(2) 人間の役割を考慮した情報通信システムのモデル化 村田育也 (神戸大), 樽磨和幸 (大阪商大), 大月一弘 (神戸大)

- (3) GUI ダイアログの自動検証への試み 辻野嘉宏 (阪大)
(4) ユーザビリティ評価実験のデザインに関する考察 菅原千穂子, 高田真吾, 中小路久美代, 松本健一, 鳥居宏次 (奈良先端大)

[13 : 15 ~ 16 : 30] ●一般

- (5) 招待講演：国際会議におけるモバイルコンピューティングの経験－ICMAS '96 Mobile Assistant Project のログ解析－ 石田 亨 (京大)
(6) ネットワークを利用した辞書サービスシステム 木村和広, 平川秀樹 (東芝)
(7) 3次元仮想空間におけるコンテンツ作成統合環境の開発 宇佐美潔忠, 松浦宣彦, 山名岳志 (NTT)
(8) 仮想空間における対話的衣服設計に関する基礎的検討 北脇 淳, 亀田能成, 角所 考, 美濃導彦, 池田克夫 (京大)
(9) 音声とポインティングジェスチャを利用した指示物同定 山田寛康, 福本文代, 今宮淳美 (山梨大)
(10) 知的なインタフェースのための視覚機能の実現～動画像を利用した顔認識システム～ 田中英治 (東芝)
*研究会終了後、京都大学におけるヒューマンインタフェース関連研究の見学会を予定しております。

◆第36回 人文科学とコンピュータ研究会

(発表件数：10件)

(主査：山田奨治, 幹事：加納千恵子, 北風晴司, 坂谷内勝)

日 時 平成9年11月15日(土) 10 : 00 ~ 16 : 45

会 場 国際日本文化研究センター

[京都市西京区御陵大枝山町 3-2. 京都駅から地下鉄：四条下車, 阪急京都線 (烏丸) : 桂下車, タクシー (10分, 1,500円程度). または市バス西5系統：桂坂小学校前 (30分) 下車, 徒歩7分. Tel(075)335-2168 (山田奨治)]

議 題 小特集：日本研究と情報処理, および一般

[10 : 00 ~ 11 : 30]

- (1) ぼすたるガイド '97 に見る辞書にない漢字 安岡孝一 (京大), 安岡素子
(2) 宗門改帳のデータベース化と分析 森本修馬 (京大)
(3) 明治政府太政官時代任命解任目録のデータベース化と研究 広瀬順皓, 岡部建次, 鈴木雅之 (駿河台大)

[13 : 00 ~ 16 : 45]

- (4) インターネット上の古文書画像データベースシステムの作成 岡部建次, 永田 大, 広瀬順皓 (駿河台大)
(5) テキストクリティックの新たな地平－「日本霊異記」の電子テキスト化と校勘－ 多田伊織 (国際日本文化研究センター)
(6) パスカル全テキストデータベース作成と言語解析 白石修二, 輪田 裕, 藤村 丞 (福岡大)
(7) 浮世絵における顔輪郭線からの作者識別－予備的研究－ 山田奨治, 早川聞多 (国際日本文化研究センター)
(8) 著作権処理技術の最近の動向 河原正治 (筑波技術短大)
(9) オンラインデジタル動画漢字学習支援システム 小森早江子, 上田美紀 (中部大), 難波博孝 (愛知県立大)
(10) 動作生成ライブラリを利用した身体運動の記述と表示 平松尚子, 八村広三郎 (立命館大)

◆第122回 自然言語処理研究会

(発表件数：25件)

(主査：新田義彦, 幹事：田中裕一, 丹羽芳樹, 久光 徹)

日 時 平成9年11月20日(木) 9 : 30 ~ 17 : 30

21日(金) 9 : 30 ~ 17 : 00

会 場 福岡大学 セミナーハウス

[福岡市中央区六本松 3-4-20. JR : 博多下車, 西鉄バス (5番乗り場から12番, 13番, 6番) または地下鉄：天神下車, 西鉄バス (天神コアビル前乗り場から113番, 14番) : 護国神社前 (約30分) 下車, 徒歩3分.

Tel(092)871-6631(ext.6403) (吉村賢治). URL - <http://www.fukuoka-u.ac.jp/b1400010.htm>]

議 題

11月20日(木)

[9 : 30 ~ 12 : 00] ●翻訳**(1) 結合価パターン対作成のための日英対訳用例文の収集**

白井 諭 (NTT), 池原 悟 (鳥取大), 相澤 弘, 鳴海武史 (スバルドキュメンテック), 横尾昭男 (ATR)

(2) 英単語に対する述語性の連語的日本語訳語の分析

白井 諭, 大山芳史, 渡邊いづみ, 赤迫佐和子, 高橋直美 (NTT), 石崎 俊 (慶大)

(3) 共起関係を利用した対訳コーパスからの連語の対訳表現抽出

大森久美子, 佐藤健吾, 中西正和 (慶大)

(4) 最大エントロピー法による対訳単語対の抽出

佐藤健吾, 中西正和 (慶大)

(5) 漸進的な英日話し言葉翻訳システムにおけるチャートに基づく変換手法

浅井 悟, 松原茂樹, 外山勝彦, 稲垣康善 (名大)

[13 : 00 ~ 15 : 00] ●解析**(6) 係り受けを用いた確率的言語モデルと構文解析**

森 信介, 長尾 真 (京大)

(7) 統合的確率モデルを用いた日本語文解析

白井清昭, 乾健太郎, 徳永健伸, 田中穂積 (東工大)

(8) 有限状態文法の状態遷移図のコーパスからの自動獲得

藤崎博也, 大野澄雄, 阿部賢司 (東理大)

(9) n-gram を用いた日本語テキストの単語単位への分割

伊東伸泰, 西村雅史 (日本 IBM)

[15 : 30 ~ 17 : 30] ●テキスト処理**(10) 単一項目テンプレートによる新聞記事からの製品情報抽出**

井出裕二, 永井秀利, 中村貞吾, 野村浩郷 (九工大)

(11) 多言語情報サーバーの試作

鈴木雅実, 井ノ上直己, 帆足啓一郎, 橋本和夫 (KDD)

(12) 名詞を中心とした接続に着目した新聞の関連記事検索手法

大竹清敬, 増山 繁 (豊橋技科大), 山本和英 (ATR)

(13) テレビニュース番組の字幕に見られる要約の手法

若尾孝博, 江原暉将, 白井克彦 (通信・放送機構)

11 月 21 日 (金)

[9 : 30 ~ 11 : 30] ●一般**(14) かな漢字変換評価用コーパス**

小山泰男, 安武満佐子, 吉村賢治, 首藤公昭 (福岡大)

(15) 音声による姓名同音異字候補の特定方法に関する検討

藤岡健吾, 奥 雅博 (NTT)

(16) かな漢字変換における誤入力訂正

山本喜大, 久保田淳市, 庄田幸恵, 白井 豊 (松下電器)

(17) 統計量と字種情報を用いて有用な括弧表現を抽出する手法

久光 徹, 丹羽芳樹 (日立)

[12 : 30 ~ 14 : 30] ●文法・他**(18) LTAG 文法からの変換による HPSG 英文法の作成**

建石由佳, 鳥澤健太郎, 牧野貴樹, 西田健二, 淵上正睦, 辻井潤一 (東大)

(19) 心像意味論と単一化文法の融合による意味解析の試み

笠 晃一, 横田将生 (福岡工大)

(20) SD 式を用いた日本語文生成システムの試作

吉原将太 (九工大), 脇山正博 (北九州高専), 河口英二 (九工大)

(21) SD 式モデルによるマルチメディアデータ検索システムの試作

脇山正博 (北九州高専), 河口英二 (九工大)

[15 : 00 ~ 17 : 00] ●マルチメディア**(22) 登場人物の意志に基づいた物語生成**

藤田智之, 水嶋玲子, 小川 均 (立命館大)

(23) マルチメディア理解システム IMAGES-M における静止図形と自然言語文との相互変換

弘中大介, 寺田栄男, 笠 晃一, 横田将生 (福岡工大)

(24) マルチメディア理解システム IMAGES-M における日本語表層構造と意味構造の相互変換

岡出高德, 弘中大介, 笠 晃一, 横田将生 (福岡工大)

(25) マルチメディア理解システム IMAGES-M におけるアニメーションと自然言語文の相互変換

古川忠昭, 笠 晃一, 横田将生 (福岡工大)

* 20 日の研究会終了後 (18 : 00 ~) 懇親会を予定しております。

◆第 117 回 ソフトウェア工学研究会

(発表件数: 13 件)

(主査: 玉井哲雄, 幹事: 上原三八, 岸 知二, 佐伯元司)

日 時 平成 9 年 11 月 21 日 (金) 9 : 00 ~ 17 : 55

会 場 情報処理学会 会議室 (芝浦) (所在地は前記参照)

議 題

[9 : 00 ~ 12 : 00] ●開発支援と環境**(1) 書き換え規則の部品化に基づくソフト自動合成系開発の容易化**

工藤智広, 山之内徹 (NEC)

(2) 階層構造をもつデータの入力システムのためのフレームワーク

三ッ井欽一 (日本 IBM)

(3) カラーベトリネットによるオブジェクト指向ソフトウェアのテストと解析方法

渡辺晴美, 徳岡宏樹, 佐伯元司 (東工大)

- (4) 動的再構成システムの仕様化と検証 板橋吾一, 加納稔久, 高橋 薫, 加藤 靖 (仙台電波高専)
- (5) ファジィオブジェクトによるユーザ・インタフェースの統合 樋口克洋, 秋山義博 (金沢工大)
- [13 : 00 ~ 14 : 10] ●開発技術改善
- (6) 問題フレーム「業務支援システム」について 新田 稔 (ENICOM)
- (7) ユースケースアプローチの改善 岩崎誠友, 大森 晃 (東理大)
- [14 : 15 ~ 16 : 00] ●並列化支援技術
- (8) コンテキスト概念に基づいたモジュール化機構 鶴林尚靖, 玉井哲雄 (東大)
- (9) Hyper Sound プロトタイプの作成によるコンカレントオブジェクト実現方法についての考察 笹平拓哉, 塚本修也, 山内正就, 高畠仁志, 秋山義博 (金沢工大)
- (10) 自動分散型オブジェクト指向数値計算プログラムの生成システム 上原 均, 畠山正行 (茨城大)
- [16 : 10 ~ 17 : 55] ●新しい手法の提案
- (11) ソフトウェア開発ノウハウの登録・検索システムの構築 潮田 大, 大森 晃 (東理大)
- (12) WS におけるユーザ操作を記録・再現するツール ORRIX 宮内 崇, 大森 晃 (東理大)
- (13) Slicing Software Architectures Jianjun Zhao (福岡工大)

◆第8回 分散システム運用技術研究会

(発表件数: 15 件)

(主査: 林 英輔, 幹事: 岩原正吉, 箱崎勝也, 堀越 彌)

日 時 平成9年11月21日(金) 9:00 ~ 18:00

会 場 佐賀大学 文化教育学部 大会議室

[佐賀市本庄町1. 博多駅からJR: 佐賀(特急で約40分)下車, タクシーで約10分(約1,000円).
Tel(0952)28-8594. * JR 博多駅で「佐賀往復S切符」を買うのがお得です(特急の自由席に乗れます).
URL - <http://www.cc.saga-u.ac.jp/saga-u/saga-u.j.html>]

議 題

[9:00 ~ 12:00]

- 1) 構成情報の管理と共有によるネットワーク管理手法 土本康生, 渡邊秀文, 楠本博之, 村井 純 (慶大)
- 2) ソースIPアドレスを考慮した経路制御システムの提案 鍛冶武志, 小林和真, 山口 英, 尾家祐二 (奈良先端大)
- 3) 自律システム相互接続点における経路制御運用の自動化システムに関する研究 渡邊秀文, 土本康生, 中村 修, 村井 純 (慶大)
- 4) IPネットワークの経路設計と検証の手法について 鶴 正人, 黒田英夫 (長崎大)
- 5) タグスイッチングにおけるタグディストリビューションプロトコルの性能評価 仙波伸広, 西村浩二, 相原玲二 (広島大)
- 6) 気象衛星GMS-5の画像処理とMBoneによる配布実験 菊地時夫 (高知大)

[13:00 ~ 18:00]

- 7) インターネットを利用する小中高校での問題点とその解決策について 宇都宮努 (アトラス情報サービス), 岡村耕二 (神戸大)
- 8) KARRN バックボーントラフィックの時系列解析 吉田和幸, 母原宏史, 松林宏和 (大分大)
- 9) 基幹系WWWキャッシュサーバについて 鍋島公章 (NTT)
- 10) 神戸大学における高速キャンパスネットワークおよび全学サービス高速サーバ群の管理とその問題点について 岡村耕二 (神戸大)
- 11) パーソナルコンピュータを中心とした管理可能な情報処理教育環境の構築
~ 佐賀大学情報処理センター次期システムの概要~ 江藤博文, 小野隆久, 只木進一, 渡辺義明 (佐賀大)
- 12) 自律移動型プログラムを用いた計算機管理支援の枠組について 川上貴士, 石田慶樹, 古川善吾, 牛島和夫 (九大)
- 13) 依存関係を考慮したミラーサーバの高速同期方式 樋口雅文, 島 健一, 高橋克巳, 三浦信幸, 横路誠司 (NTT)
- 14) アプレットを使ったネットワークサービス障害チェックツール 古里公彦, 鶴 正人, 黒田英夫 (長崎大)
- 15) 次世代ネットワーク環境に対応する名前サービスの実現方法に関する研究 土井裕介, 南 政樹, 村井 純 (慶大)

▶第16回 プログラミング研究会

(発表件数: 7 件)

(主査: 石畑 清, 幹事: 伊知地宏, 上田和紀, 寺田 実)

日 時 平成9年11月21日(金) 12:00 ~ 17:45

会 場 会津大学 研究棟 小講義室

[会津若松市一箕町鶴賀. JR(磐越西線): 会津若松下車, 北へ徒歩20 ~ 30分. バス, タクシーで5 ~ 10分(バス

は 1 時間に 1 程度の運行です)。Tel(0242)37-2521 (会津大学企画運営室)]

議 題

- (1) 二分決定グラフを用いた書換え型プログラムの停止性検証器 近藤 久 (茨城大), 栗原正仁 (北海道工大)
- (2) キューマシ方式並列関数型言語のコンパイラの効率化 船戸潤一, 中西正和 (慶大)
- (3) SMP 型計算機を活用する軽量プロセス・ライブラリ 小熊 寿, 海江田章裕, 森本浩通, 鈴木 貢, 中山泰一 (電通大)
- (4) 細粒度高並列計算機 EM-X における性能チューニングツール 君島有紀, 中西正和 (慶大)
- (5) 実時間ゴミ集めにおけるルート挿入の効率化 近藤 豪, 中西正和 (慶大)
- (6) スタックの長さを考慮に入れた保守的ゴミ集め 萩原知章, 中西正和 (慶大)
- (7) GNU Emacs への世代別ゴミ集めの実装 小林広和, 寺田 実 (東大)

◆第 16 回 数理モデル化と問題解決研究会

(発表件数: 6 件)

(主査: 中森眞理雄, 幹事: 城 和貴, 白石洋一, 古瀬慶博)

日 時 平成 9 年 11 月 21 日 (金) 13 : 30 ~ 17 : 00

会 場 筑波大学 大塚キャンパス E 館 E013 講義室

[東京都文京区大塚 3-29-1. 地下鉄 (丸ノ内線) : 茗荷谷下車, 徒歩 10 分. Tel(03)3942-6869 (経営システム科学専攻事務室). URL - <http://www.sec.tsukuba.ac.jp/japanese/access.html>]

議 題

- (1) 立体都市データを用いた空間シミュレーション方式の検討と火災延焼予測への適用 室 啓朗, 岩村一昭 (日立)
- (2) 可変構造マシンを用いた確率モデルシミュレーションシステム 山本 欧 (東京電機大), 柴田裕一郎, 天野英晴 (慶大)
- (3) 実用的並列最適化マルチプロセッサスケジューリングアルゴリズム PDF/IHS の性能評価 飛田高雄, 笠原博徳 (早大)
- (4) アミノ酸配列のマルチプルアライメント計算における A'アルゴリズムの適用の効果 十時 泰 (情報数理解研究所), 秋山 泰, 鬼塚健太郎, 野口 保, 斎藤 稔, 安藤 誠 (RWCP) 猿渡康文 (筑波大)
- (5) Alternaty in edge-colored graphs
- (6) 振幅と周期が時間とともに変化する時系列データのモデリング 小野寺光永, 長嶋雲兵, 吉田裕亮, 青山智夫, 細矢治夫 (お茶の水女子大)

*研究会に関する最新情報は <http://al.ei.tuat.ac.jp/mps/index.html> をご覧ください。

◆第 108 回 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会

(発表件数: 10 件)

(主査: 長谷川純一, 幹事: 喜多伸之, 美濃彦彦, 森島繁生)

日 時 平成 9 年 11 月 27 日 (木) 10 : 00 ~ 18 : 30

会 場 宇都宮大学 峰キャンパス 大会館多目的ホール (正門から直進 250 m 右側)

[宇都宮市峰町 350. JR : 宇都宮下車, 西口バス乗り場 3 番から JR バス (祖母井, 茂木, 東武団地, 宇大工学部行) : 宇大前 (15 分, 210 円) 下車, または駅西口からチサンホテル脇を徒歩 2 分のバス停「宮の橋」から東野バス (真岡, 益子, シンガー日鋼行) : 宇大前 (15 分, 210 円) 下車. またはタクシー (15 分, 820 円程度).

*会場 (峰キャンパス) は工学部キャンパスとは場所が違います。Tel(028)689-0721 (鎌田)]

議 題

[10 : 00 ~ 12 : 00]

- (1) 最適なロボットの位置決めとその信頼性評価: 一般の運動 都筑広行, 太田直哉, 金谷健一 (群馬大)
- (2) 最適なロボットの位置決めとその信頼性評価: 水平運動 金澤芳之, 太田直哉, 金谷健一 (群馬大)
- (3) Self ~ calibrating a stereo head: an error analysis in the neighbourhood of degenerate configurations L. de Agapito (Univ. of Oxford), D. Q. Huynh (Univ. of Western Australia), M. J. Brooks (Univ. of Adelaide)
- (4) ステレオ画像からの道路平面に対する射影変換行列の導出 野口 卓, 奥富正敏 (東工大)

[13 : 30 ~ 18 : 30]

- (5) 招待講演: 手話・身振りインタフェース構築の現状と課題 鎌田一雄 (宇都宮大)
- (6) 人間の身振りと手の形状の統合による手話オンライン認識システムの試作 辻本剛佳, 平山健一郎, 西堀義仁, 山口 亨, 鎌田一雄 (宇都宮大)
- (7) ガボールフィルタを用いた連続的に変化するテクスチャ画像の領域分割 中村貴志, 宮道寿一, オコンビ ベルタン, 東海林健二 (宇都宮大)

- (8) 隣接オブジェクトグループにおける3画像オブジェクト間の接続関係組合せ分布による線分の3次元構造の推定
菊島公弘, 青木恭太 (宇都宮大)
- (9) 速度空間と動きの連続性に基づいた物体遮蔽判定方法に関する研究
井関 徹, 小谷一孔 (北陸先端大)
- (10) 3次元胃袋モデルを用いた複数の胃X線像対応付け
桐 利行, 大島誠一, 目加田慶人, 長谷川光司, 春日正男 (宇都宮大)
- (11) 見学 (17:30 ~ 18:30) : 宇都宮大山口研究室 (手話に関連するもの, およびロボット制御に関するもの)

◆第59回 アルゴリズム研究会

(発表件数: 9件)

(主査: 浅野孝夫, 幹事: 阿久津達也, 今井桂子, 半田恵一)

日 時 平成9年11月28日(金) 10:30 ~ 16:30

会 場 新潟工科大学

[柏崎市藤橋1719. JR(信越本線): 柏崎下車. 久米線バス(柏崎駅前2番線発): 工科大学前下車(約20分). または工科大学線バス(柏崎駅南口発): 工科大学下車(約15分). タクシー: 柏崎駅より約10分.

Tel(0257)22-8128 (田村)]

議 題

[10:30 ~ 12:00]

- (1) Hybrid Approaches to MAX SAT Takao Asano, Kuniaki Hori, Takao Ono (中大), Tomio Hirata (名大)
- (2) Suffix Array 構成アルゴリズムの比較 定兼邦彦 (東大)
- (3) PCR 実験におけるプライマー数の最小化の計算量的性質と解法 土井晃一郎, 今井 浩 (東大)

[13:00 ~ 16:30]

- (4) An Upper Bound on the Degree of Sequential Diagnosability for the Hypercube 大塚 高, 上野修一 (東工大)
- (5) 2次元メッシュバス上での高速な確率ラウティングアルゴリズム 田嶋 聡 (九大), 岩間一雄 (京大), 宮野英次 (九大)

- (6) 分散アルゴリズムの初期条件の作る構造について 坂本直志 (東工大)
- (7) はしご型構造のネットワークの最短路問題について 金子美博 (岐阜大)
- (8) A decidability procedure for k-locally testable string languages in a strict sense A. Magnaghi, H. Tanaka (東大)
- (9) 国際会議 ISMP 報告 (予稿なし) 浅野孝夫 (中央大)

* 電子情報通信学会(回路とシステム研究会, コンカレント工学研究会)(27日)との連続開催です.

* 27日に合同の懇親会を開催いたします.

◆第10回 デジタル・ドキュメント研究会

(発表件数: 5件)

(主査: 山田尚勇, 幹事: 絹川博之, 空閑茂起, 福島敏高)

日 時 平成9年11月28日(金) 13:30 ~ 17:00

会 場 近畿ニューメディア推進協議会 会議室

[大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8F. 大阪駅よりJR(東西線): 北新地または地下鉄(四ツ橋線): 西梅田下車, 駅隣接. Tel(06)346-2541]

議 題

- (1) ページモデルによる閲覧環境を提供するオンラインパブリッシングシステムの設計と試作
佐藤隆士, 早川栄一, 並木美太郎 (農工大)
- (2) グローバルデジタルパブリッシングにおけるマニュアルの提供について 福田 肇 (シャープ)
- (3) デジタルドキュメントにおける共起データを用いた検索ターム連想支援について
徳田圭世 (日立西部ソフトウェア), 間瀬久雄, 辻 洋 (日立)
- (4) ヘルプデスクにおける類似文書検索システムの構成と機能について
辻 洋, 間瀬久雄 (日立), 衣川一久 (日立電子サービス)
- (5) 多様な文書タイプに適応可能な文書構造化システム 石田和生, 神谷俊之, 谷 幹也, 市山俊治 (NEC)

* 日本工業技術振興協会(デジタルドキュメント研究部会)との共催.

~~~~~

## ◆知能と複雑系研究会

日程変更 平成9年11月19・20日 → 平成10年3月16日(月)

## ◆コンピュータと教育研究会

第 46 回の研究会（平成 9 年 12 月 19 日（金））の会場は以下のとおりとなりました。詳細は次号に掲載されます。  
会 場 宮城大学 本部棟 2F 視聴覚教室

~~~~~

研究会 論文募集

発表申込方法 研究会発表申込書の様式で、発表題目、発表者名（登壇者に○）、略称所属、概要（50 字程度）、発表申込者連絡先（住所、氏名、Tel., Fax., e-mail）を明記の上、各研究会照会先まで e-mail または Fax. で直接お申し込みください。下記の研究発表会以外および特に指定がない研究会は、事務局研究会担当宛（e-mail:sig@ipsj.or.jp Fax(03)5484-3534）に開催日の 3 ヶ月前までにお申し込みください。

◆自然言語処理研究会

日 程 平成 10 年 1 月 19 日（月）

会 場 東京外国語大学外国語学部（東京都北区）

発表申込締切 平成 9 年 11 月 3 日（月） *できるだけ e-mail でお願いします。

照 会 先 佐野 洋（東京外語大） e-mail:sano@fs.tufs.ac.jp Tel(03)5974-3552 Fax(03)5974-3637

*申込みには返信致しますので、返信のない場合にはご連絡ください。

◆データベースシステム研究会

日 程 平成 10 年 1 月 19 日（月）

会 場 岡山県立大学

議 題 小特集：異種 DB と半構造データ、および一般

発表申込締切 平成 9 年 10 月 31 日（金）

照 会 先 赤間浩樹（NTT） e-mail:akama@acm.org Tel(0468)59-2761 Fax(0468)55-1152

* 20 日（火）に同一会場において「異種 DB と半構造化」ワークショップが開催されます。

* 詳細は研究会ホームページ URL - <http://www.db.cs.kobe-u.ac.jp/IPSJ-DBS/> をご参照ください。

◆コンピュータビジョンとイメージメディア研究会

日 程 平成 10 年 1 月 22 日（木）

会 場 ATR（京都府）

発表申込締切 平成 9 年 10 月 31 日（金）

照 会 先 角所 考（京大） e-mail:kakusho@media.kyoto-u.ac.jp Tel(075)753-5996 Fax(075)753-5965

* 申込みには返信しますので、返信のない場合にはご連絡ください。

◆アルゴリズム研究会

日 程 平成 10 年 1 月 22 日（木）

会 場 奈良先端科学技術大学院大学

発表申込締切 平成 9 年 10 月 31 日（金）

照 会 先 今井桂子（中央大） e-mail:imai@ise.chuo-u.ac.jp Tel(03)3817-1685 Fax(03)3817-1681

* 電子情報通信学会（コンピュータシオン研究会（21 日））、数理モデル化と問題解決研究会（23 日）との連続開催です。

◆プログラミング研究会

日 程 平成 10 年 1 月 23 日（金）

会 場 NTT 武蔵野研究センタ 1-204B 会議室

議 題 プログラミングに関する一般講演を広く募集します。

発表申込締切 平成 9 年 10 月 31 日（金）

照 会 先 小川貴英（津田塾大） e-mail:ogawa@tsuda.ac.jp Tel(0423)42-5160 Fax(0423)42-5161

◆数理モデル化と問題解決研究会

日 時 平成10年1月23日(金) 13:30～

会 場 奈良先端科学技術大学院大学

発表申込締切 平成9年10月31日(金)

照 会 先 城 和貴(和歌山大) e-mail:joe@sys.wakayama-u.ac.jp Tel(0734)54-0361(ext.2936)

◆マルチメディア通信と分散処理研究会(DPS)

◆グループウェア研究会(GW)

上記2研究会を合同で下記のとおり開催します。エージェント、グループウェア、インターネット、プロトコル、マルチメディアなどの共通の研究課題に関して、幅広い分野の方々からの応募をお待ちしています。

日 程 平成10年1月29日(木)・30日(金)

会 場 東洋大学

発表申込締切 平成9年10月31日(金)

照 会 先 DPS:玉置政一(NTT データ) e-mail:tam@mm.rd.nttdata.co.jp Tel(044)548-4615 Fax(044)548-4699

GW:寺島美昭(三菱電機) e-mail:xnadj@isl.melco.co.jp Tel(0467)41-2094 Fax(0467)41-2137

◆設計自動化研究会

日 程 平成10年1月30日(金)

会 場 情報処理学会 会議室(芝浦)

発表申込締切 平成9年11月5日(水) *できるだけe-mail お願いします。発表者名は登壇者に○。

照 会 先 若林真一(広島大) e-mail:wakaba@ecs.hiroshima-u.ac.jp Tel(0824)24-7678 Fax(0824)22-7195

◆人文科学とコンピュータ研究会

日 程 平成10年1月31日(土)

会 場 香川大学(高松市)

発表申込締切 平成9年10月31日(金)

照 会 先 坂谷内勝(国立教育研) e-mail:saka@nier.go.jp Tel(03)5721-5093 Fax(03)3714-0986

~~~~~

## 情報処理学会「行事」申込書

(本申込書は、お一人1枚でお申し込みください。)

- ・ 行事 No., 参加費, 論文集代につきましては会告各行事欄をご参照ください。
- ・ 欠席の場合も参加費は返金いたしません。
- ・ 会員の方は必ず会員 No.を記入してください。記入されていない場合は非会員とさせていただきます。

| 申込者 (A は該当番号に○) |         |               |         |         |
|-----------------|---------|---------------|---------|---------|
| A : 会員/非会員      | (1) 会員  | (2) 主催研究会登録会員 | (3) 学生  | (4) 非会員 |
| B : 会員 No.      |         |               | C : ご氏名 |         |
| D : 勤務先         |         |               | E : ご所属 |         |
| F : 郵便番号        | G : ご住所 |               |         |         |
| H : Tel         |         |               | I : Fax |         |
| J : e-mail      |         |               |         |         |

送付先、照会先などが上記と異なる場合のみ下記に記入

K :

| 申込行事        |   | アンケート*宿泊付行事のみ記入 (部屋割参考) |                                       |
|-------------|---|-------------------------|---------------------------------------|
| L : 行事 No.  |   | P : 性別                  | (1) 女性 (2) 男性                         |
| M : 参加費     | 円 | Q : たばこ                 | (1) すう (2) すわない                       |
| N : 懇親会費    | 円 | R : 年齢                  | (1) 20 代 (2) 30 代 (3) 40 代 (4) 50 代以上 |
| O-1 : 論文集のみ | 円 | S : 通信欄                 |                                       |
| O-2 : 論文集のみ | 冊 |                         |                                       |

|                                        |                                           |             |
|----------------------------------------|-------------------------------------------|-------------|
| T : 支払方法<br>(該当番号に○)                   | (1) 第一勧業銀行虎ノ門支店 普通 1013945 ( 月 日に送金予定) *  |             |
|                                        | (2) 東京三菱銀行虎ノ門公務部 普通 0000608 ( 月 日に送金予定) * |             |
|                                        | (3) 郵便振替 (00150-4-83484) ( 月 日に送金予定) *    |             |
|                                        | (4) 当日持参                                  |             |
|                                        | (5) 現金書留                                  |             |
| [名義人はいずれも (社) 情報処理学会] * : 送金日を分かる範囲で記入 |                                           |             |
| U : 送金名義人                              |                                           |             |
| V-1 : 請求書 通                            | V-2 : 見積書 通                               | V-3 : 納品書 通 |
| W : 請求書記載名義                            |                                           |             |
| X : 送金に関する問合せ先                         |                                           |             |

申込先 (社) 情報処理学会 研究会/事業係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp (研究会・シンポジウム)

e-mail:jigyo@ipsj.or.jp (事業・全国大会・連続セミナー)

\* e-mail での申込み: 各項目はカンマ (,) で区切り, (1) ... (5) は選択, その他は文字を記入のこと。

[例] A : (1), B : 9999999, C : 情報太郎, ... T : (1) (1 月 30 日送金予定), U : 情報太郎, V-1 : 1, V-2 : 1, V-3 : 1, W : (株) × × 電気, ...

## 行事 No. RS97

## 「連続セミナー 97」参加者募集

昨年度は、「ネットワークコンピューティング時代の情報処理技術－理論と実践」というテーマで、主たる対象を中堅SEとした実務講座を開催し、これまで参加者から好評を得ています。本年度は引き続き中堅SEを対象とし、時代に即しかつ技術の先進性に富んだ内容と実務的な内容とをとりまぜて、受講者にとってより有益な情報、知識獲得の場といたしたく、「ネットワークは社会と個人をどう変えるか－21世紀のグローバル化に向けて－」というテーマを掲げて、以下の連続セミナーを開催いたします。

## 開催日時

- 第1回 平成9年6月13日(金) 10:00～17:00  
「仮想環境社会の今後」 コーディネータ：中津良平(ATR)
- 第2回 平成9年7月24日(木) 10:00～17:00  
「ネットワークコンピュータ」 コーディネータ：水野忠則(静岡大)
- 第3回 平成9年9月19日(金) 10:00～17:00  
「イントラネットの最新動向とそれを支える技術」 コーディネータ：松下 温(慶大)
- 第4回 平成9年12月5日(金) 10:00～17:00(予定)  
「ネットワークとセキュリティ」 コーディネータ：苗村健司(慶大)
- ・セッション1 10:00～11:15  
「セキュリティサービスビジネスの展開とセキュリティ技術」 佐々木良一(日立)
- ・セッション2 11:30～12:45  
「ネットワークにおける情報セキュリティ最新暗号技術とその応用」 岡本龍明(NTT)
- 昼休み
- ・セッション3 14:00～15:15  
「ネットワークセキュリティの法律問題」 高橋郁夫(弁護士)
- ・パネルディスカッション 15:30～17:00  
「グローバル化の時代における情報セキュリティの意義と課題」 コーディネータ：苗村憲司(慶大)  
パネリスト：佐々木良一(日立)、岡本龍明(NTT)、高橋郁夫(弁護士)
- 第5回 平成10年1月19日(月) 10:00～17:00(予定)  
「デジタル図書館」 コーディネータ：増永良文(図書館情報大)
- 第6回 平成10年3月24日(火) 10:00～17:00(予定)  
「データウェアハウス」 コーディネータ：鈴木健司(東京国際大)

会 場 工学院大学 312 教室(東京都新宿区)

参加費(6 回分) 本会正会員 84,000 円 非会員 105,000 円 学生 12,600 円

資 料 当日配布

定 員 250 名

申込受付 随時(定員になり次第締め切ります)

申込方法 本号行事申込書または学会ホームページ(<http://www.ipsj.or.jp>)に必要事項をご記入のうえ、下記申込先までお送りください。

申 込 先 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F (社)情報処理学会 事業係

e-mail:jigyo@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

|        |        |
|--------|--------|
| 行事 No. | S-OS97 |
|--------|--------|

## 「コンピュータシステム・シンポジウム」参加者募集

コンピュータシステムがマスコミュニケーションメディアとしての利用され、そのうえで、新しいシステムの需要が生まれている。このとき、システムソフトに必要とされている機能にも変化がおきている。この変化に対応するために、分散オブジェクトのチュートリアル、オペレーティングシステムの将来への提言となる講演会、さらに、最新の技術動向を議論する研究発表会が将来へのアイデアの源になるのではないか。ぜひ本シンポジウムへの参加をご検討していただきたい。最新版は <http://avenue.tutics.tut.ac.jp/OS/CS97.html> をご覧ください。

日 時 平成 9 年 11 月 6 日 (木) 10 : 00 ~ 21 : 30  
7 日 (金) 9 : 30 ~ 14 : 30

会 場 NTT ゆかり荘 (神奈川県鎌倉市材木座) Tel(0467)22-0038 Fax(0467)25-6646  
\*参加申込の方には詳細を後日送付。

主 催 情報処理学会 システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会

参 加 費 会員 : 29,000 円, 研究会登録会員 : 27,000 円, 学生 : 16,000 円, 非会員 : 37,000 円  
(いずれも論文集代, 宿泊費, 懇親会費込。\*宿泊なしの場合は各 9,000 円引き)

論文集のみ 5,000 円 (送料, 消費税込)

申込方法 本号会告欄の行事申込書により郵送, Fax または e-mail で送付のこと。  
\*宿泊ご希望の方は行事申込書アンケート「R : 通信欄」に 11 月 6 日宿泊の旨明記ください。  
(前日からの宿泊を希望される方は, 前日分は会場に直接申し込んでください。)

申込締切 平成 9 年 10 月 24 日 (金) (宿泊分は定員 60 名になり次第締切)

申 込 先 (社) 情報処理学会 シンポジウム係 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F  
e-mail:sig@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

照 会 先 梅村恭司 (豊橋技科大)  
e-mail:umemura@tutics.tut.ac.jp Tel(0532)44-6762 Fax(0532)44-6757 (学科事務室)

## プ ロ グ ラ ム

## 11 月 6 日 (木)

## ○ [10 : 00 ~ 10 : 15] 開会の辞

## ● [10 : 15 ~ 11 : 45] 一般セッション 1 : モーバイルシステム

1-1 環境情報サーバサイトを用了システムの状況適応 西尾信彦, 徳田英幸 (慶大)

1-2 移動型通信環境において効率的な通信を実現する TCP の設計と実装 田村陽介, 徳田英幸 (慶大)

1-3 移動計算機のための WWW 情報発信システムの構築 田頭茂明, 片山徹郎, 最所圭三, 福田 晃 (奈良先端大)

## ● [13 : 15 ~ 14 : 45] チュートリアル

T-1 Java における分散オブジェクト処理 平野 聡 (電総研)

## ● [15 : 00 ~ 16 : 00] 一般セッション 2 : 連続メディア

2-1 Ethernet 上で QoS を保証する通信方法の設計と実装 中野隆裕, 岩寄正明, 中原雅彦, 竹内 理 (日立)

2-2 Realtime Mach におけるカーネル内タスクの実装と評価 黒岩 実, 石井秀浩, 高野陽介, 横田 実 (NEC)

## ● [16 : 15 ~ 17 : 30] 招待講演

S-1 オペレーティングシステムの将来像 坂村 健 (東大)

## ● [19 : 30 ~ 21 : 30] Work In Progress セッション

W-1 デバイスドライバの仕様記述に適した言語の開発について 片山徹郎, 最所圭三, 福田 晃 (奈良先端大)

W-2 ネイティブコードのエージェントの実装方式の検討 梅村恭司, 下川僚子 (豊橋技科大)

W-3 移動計算機環境 (Ubiquitous Computing Environment) を実現させるモジュール指向型オペレーティングシステムの設計 杉浦一徳, 田村陽介 (慶大), 迫川修一 (カーネギーメロン大), 徳田英幸 (慶大)

W-4 移動型計算機環境における Disconnected Operation の設計 永田智大, 徳田英幸 (慶大)

W-5 移動型計算機のためのファイルシステムの設計 岩本健嗣, 徳田英幸 (慶大)

## W-6 Keio Media Space Family-MRAP システム

牧野 聡, 由良淳一, 原嶋章介, 大越 匡, 中澤 仁, 徳田英幸 (慶大)

W-7 OS の学習を支援する可視化環境の設計と実現 伊藤能康, 早川栄一, 並木美太郎 (農工大), 高橋延匡 (拓殖大)

## W-8 並列世界モデルに基づくオペレーティング・システム

新城 靖, 孫 軍 (筑波大)

11月7日(金)

## ● [9 : 30 ~ 11 : 30] 一般セッション3 : 記憶方式・通信方式

3-1 100BaseTX によるメモリベース通信の性能評価

松本 尚, 平木 敬 (東大)

3-2 Myrinet における分散共有メモリシステムの実装と基本評価 原田 浩, 手塚宏史, 堀 敦史, 石川 裕 (RWCP)

3-3 Act8/f マイクロカーネルの仮想記憶システムの設計と実装 岡坂史紀 (電通大)

3-4 並列ファイルシステムにおける運用管理機能 相場雄一, 大和純一, 大谷寛之, 青木久幸 (NEC)

## ● [13 : 00 ~ 14 : 30] 一般セッション4 : OS の設計方式・実装ツール

4-1 マイクロカーネルトレイとカーネルウェアの実装

盛合 敏 (NTT), 徳田英幸 (慶大)

4-2 入出力要求流れの学習による入出力処理の効率化

谷口秀夫 (九大)

4-3 ワンレベルストア上での開発を指向した履歴管理機構の設計と実装

横田大輔, 高野了成, 早川栄一, 並木美太郎 (農工大), 高橋延匡 (拓殖大)

## 「情報メディアシンポジウム'97」参加者募集

### ～技術・デザイン・建築—情報と人間の豊かな出会い～

メディア技術の発達により、コンピュータの中の情報が小さな直立したディスプレイを飛び出し、さまざまなスケールやディメンジョンをもち始めた。その結果、これまでディメンジョンやスケールを扱うことが主眼とされてきた建築の世界と情報が、メディアを介して本格的にコラボレートできる環境が整いつつある。実際に経験するまでは決してわからないスケールやディメンジョンの問題は、いかえれば身体（からだ）の問題でもある。そこでは、人間の概念や言語の基盤になっている身体の豊かさが改めて問われることになる。

加えて、インターネットという集会的編集を可能にしたミームメディアは、私たちの情報や知識の一つまり（広義の）言語のもち方、そして言語と身体の新たな関係を可能にした。私たちはたとえどんなに知覚したとしても、それを想像力のなかでデザインし造形できなかったら、その知覚は決して経験にはならない。言語はその造形の表象である。それはさまざまな身体的知覚の中から豊かな経験を引き出すための鍵を握っている。

身体的、言語的な豊かさを生み出していく際に重要なのは、そのプロセスである。さまざまな視点をもった人々がネットワーク型につながり、そのネットワークが常にダイナミックに変化しつつ発展していく—そうした豊かなコラボレーションの実践は、現在散発的に起こりつつある萌芽的試みをつなげ、より社会に開かれたものにしていくためにも、今後ますます必要になっていくことだろう。

以上の観点をベースに本シンポジウムでは次の3つのサブテーマに沿いながら、さらに特別講演と今後のためのパネルディスカッションを通じて議論を深めていく。

- ・ 建築的情報／情報的建築（豊かな身体をつくる）
- ・ 情報／知識のデザイン（豊かさを造形する言語）
- ・ 発展的ネットワークの実践（豊かさをつなぐプロセス）

なお、参加方法を含めたプログラム等の詳細は、次号本欄および <http://infomedia.dj.kit.ac.jp/> をご参照ください。

日 時 平成9年12月9日（火）・10日（水）10：00～17：00

会 場 工学院大学（東京都新宿区） ＊参加申込の方には後日詳細を送付。

主 催 情報処理学会 情報メディア研究会

参加費（予定） 会員：18,000 円（通常どおり：希望により請求書・領収書発行）

会員：10,000 円（請求書なし。学会指定郵便振替払込用紙による送金。払込票をもって領収書に代える）

学生：3,000 円 非会員：20,000 円

（いずれも論文集代を含む）

論文集のみ（予定） 5,000 円（送料込）

照 会 先 （社）情報処理学会 シンポジウム係 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

e-mail: [sig@ipsj.or.jp](mailto:sig@ipsj.or.jp) Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

\* 情報メディア研究会のメーリングリストも開設されています。 [infomedia-ml@huec.hokudai.ac.jp](mailto:infomedia-ml@huec.hokudai.ac.jp) あてに本文が #guide1 行のみのメールをお送りください。案内文が自動返送されます。

## 「ソフトウェアプロセス評価—SPA—標準化動向」 情報技術標準化フォーラム開催について

ソフトウェア製品開発の生産性向上と品質向上にさまざまな手法・技法が提案されていますが、その中で CMM, SPICE をはじめとするプロセス評価技術が注目を浴びてきています。国際標準化機関 (ISO/IEC JTC 1) では、「ソフトウェアプロセス評価 (SPA: Software Process Assessment)」の標準化を進めており、近く技術報告書として発行される見込みです。この標準化を担当している ISO/IEC JTC 1/SC 7/WG 10 活動の中心になっておられる方々による講演会を計画しました。CMM, SPICE の開発関係者の講演や SPA の試行報告、日本企業の取組み報告などがあります。多数の方々のご参加をお願いします。

日 時 平成 9 年 11 月 13 日 (木), 14 日 (金) 9:30 ~ 17:00  
 会 場 機械振興会館 地下 2F ホール (東京都港区芝公園 3-5-8)  
 主 催 (社) 情報処理学会 情報規格調査会  
 後 援 通商産業省 工業技術院  
 参 加 費 当学会正会員および規格賛助員会社社員: 18,000 円 一般: 21,000 円  
 定 員 100 名 (申込締切日までの先着順)  
 申込締切日 平成 9 年 11 月 6 日 (木)  
 参加申込 参加ご希望の方は、Tel・Fax・e-mail 等で参加申込書を担当までご請求ください。  
 (社) 情報処理学会 情報規格調査会 担当 松下  
 〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 号  
 e-mail: standards@itscj.ipsj.or.jp Tel(03)3431-2808 Fax(03)3431-6493

### プ ロ グ ラ ム

#### 第 1 日: 11 月 13 日 (木) 9:30 ~ 17:00

- 1. SPA フォーラム開催にあたって 藤野喜一 (創価大)
- 2. SC 7 における標準化活動について 山本喜一 (慶大)
- 3. SPA と関連国際規格 湯原孝志 (通産省工技院)
- 4. SPA 解説
- 5. 3.1 SPA 概要: 目的, 効果 藤野喜一 (創価大)
- 6. 3.2 プロセスとプロセス能力のための参照モデル 堀田勝美 (NTT ソフトウェア)
- 7. 3.3 評価の実施, 評価の実施ガイド 宮崎幸生 (富士通)
- 8. 3.4 評価モデルと指標ガイダンス 新谷勝利 (日本 IBM)
- 9. 3.5 評価者の認定, プロセス改善での利用ガイド 小川 清 (名古屋市工業研究所)
- 10. 3.6 供給者プロセス能力判定での利用ガイド 伏見 諭 (情報数理研究所)

#### 第 2 日: 11 月 14 日 (金) 9:30 ~ 17:00

- 1. 講演「SPICE と SPA」(SPICE の目的, 現状, 効果) Alec Dorling (IVF)
- 2. 講演「CMM の現状, 効果, 今後」 David Kitson (SEI)
- 3. 試行の状況
- 4. 3.1 世界における試行状況 Bob Smith (ESI)
- 5. 3.2 日本における試行状況 三好武重 (SRA)
- 6. 企業におけるプロセス評価への取組み
- 7. 4.1 適用経験に基づく SPA 法への提言 込山俊博 (NEC)
- 8. 4.2 プロセス成熟度評価の実施 内藤俊文 (三菱電機)
- 9. 4.3 ネットワーク能力の成熟度評価事例 久野 茂 (日本総合研究所)

#### 【疑および討議】

第 2 日の 1 ~ 3.1 は英語の講演になりますが、同時通訳を行います。  
 また、質疑にも同時通訳を行いますので活発な議論をお願いします。

# NTT コンピュータ音楽 シンポジウム

— 音響, 計算機, アートの立場から —

日時 および 会場: 1997 年 11 月 13 日 (木) メルパルク会議室 & abc 会館ホール (コンサートのみ)

技術講演 午前 9:30- 午後 4:50 コンサート 午後 18:30 開演

主催: NTT 基礎研究所 後援: 情報処理学会, 電子情報通信学会 (予定), 日本音響学会 (予定)

このシンポジウムでは音響・計算機・アートの三つの視点から, NTT 基礎研究所における音楽研究の進め方, これまでの成果などをご紹介します。また, 作曲家の湯浅譲二氏, コンピュータ音楽研究の創設者の一人である **Max Mathews** 氏を招待し, 本分野の研究に関する期待, 技術と創造性の関係などについてご講演いただきます。その他, 今後の音楽研究のあるべき姿をテーマとしたパネル討論を行います。また, 夜のコンサートでは, コンピュータ音楽研究の成果として, 主に新しい音響技術を盛り込んだ音楽作品を紹介します。

## 基調講演および技術講演

9:30-12:10

### 1 開会にあたり

東倉 洋一 (NTT 基礎研究所所長)

### 2 コンピュータ音楽研究の進め方

石井 健一郎 (NTT 基礎研科学部部長)

### 3 招待講演 コンピュータ音楽研究の歩み (仮題)

Max Mathews (CCRMA, Stanford Univ.)

### 4 招待講演 テクノロジーと創造性

湯浅 譲二 (作曲家; 日大芸術学部教授)

13:30-15:10

### 5 新しい音色の合成 - 音のモルフィング他

小坂 直敏 (NTT 基礎研究所)

### 6 新しい演奏を創造するジャズピアノシステム: ハービー君

平田 圭二 (NTT 基礎研究所)

### 7 認識対象としての音楽 - 音源分離, 尺八譜認識

村瀬 洋 (NTT 基礎研究所)

## パネル討論

15:30-16:50

司会: 小坂直敏

「これからの音楽研究」 music the cutting edge

[パネラー]

(あいうえお順)

柏野 牧夫 (聴覚心理; NTT 基礎研究所)

竹内 郁雄 (計算機科学; 電気通信大学)

平賀 譲 (認知科学; 図書館情報大学)

宮坂 栄一 (音響工学; NHK 放送技術研究所)

湯浅 譲二

コンサート — 音色の織り成す新しい音楽 —

18:30-20:20

1 岩竹 徹 羽衣 黒沢 有美 (琴)

2 松平 頼暁 CORES 渋谷 淑子 (Pf)

3 小坂 直敏 鏡石 西川 綾子 (Fl)

4 葉 孝之 新作 伊勢 友一 (打楽器)

5 Dexter Morril Sea Songs

M. Mathews(システム), M. Chowning(Sop)

6 小坂 直敏 Prosody++ 佐藤紀雄 (指揮)

## 入場無料

参加申し込み: シンポジウム事務局まで Tel: 0462-40-3655 Fax: 0462-40-4725

E-mail: cm-sympo@idea.brl.ntt.co.jp ホームページ <http://www.brl.ntt.co.jp/info/srcm/cms97/>

## 「ウィンターワークショップ・イン・恵那」論文・参加募集

ソフトウェア工学研究会では、合宿形式の「ウィンターワークショップ・イン・恵那」を下記の要領で開催することを計画しています。ソフトウェア工学が直面している問題、新しい概念や今後に向けての方策等について議論する場を提供したいと考えます。

今回は、本年1月の松山でのワークショップの議論のテーマからさらなる展開が見込める「要求工学」と「新工法」から話題を選び出して以下のような3つのテーマを設定しました。

各テーマごとに、ソフトウェアの利用者、開発者、研究者が一同に会しての発表と討論を予定しています。多数のご参加をお待ちしています。なお、ワークショップの運営にあたっては松山での議論を前提とはしません。

## 記

日時: 1998年1月22日(木)～23日(金) 場所: 恵那峡国際ホテル(岐阜県恵那市) 主催: ソフトウェア工学研究会  
テーマ: (全体セッションと討論中心のテーマ別セッションを設けます)

- (1) ソフトウェアアーキテクチャと新工法: システム設計におけるアーキテクチャの適用例と課題の例示、アーキテクチャパターンの実例と適用可能範囲の例示、リファレンスモデルとアーキテクチャ記述言語の提案、分析モデル・設計モデル・言語とアーキテクチャの関係についての考察、フレームワークやコンポーネントウェアの再利用におけるアーキテクチャの役割、分散計算システムにおけるアーキテクチャ、オープン化への対応、制御不可能性への対応、規模への対応、分析モデル・設計モデル・言語とアーキテクチャの関係についての考察
- (2) 業務コンポーネントウェア: 電子取引(EC)等インターネットを利用した新しい情報システムの構築におけるオブジェクト指向技術による部品の組立型開発、SCALSやOMG等による部品の標準化、ビジネスオブジェクトの抽出と再利用、アプリケーションフレームワークと業務コンポーネントウェア、部品組立型開発技法と部品作成技法、ユースケース・データ中心アプローチ・ドメインエンジニアリングの応用、分散オブジェクトにおける業務コンポーネントウェア、業界標準化と部品の流通等。
- (3) 要求工学: ソフトウェアシステムの目的/機能/制約などを収集するときの問題(コミュニケーションの障壁、曖昧な目的からの要求収集、顧客の満足度の理解、コスト、リスク、スケジュールの算定、システムとその環境(実世界)の切り分けなど)、ソフトウェアシステムの挙動を定義する時の問題(複数視点や複数表記の統合、代替可能な解決策の評価、正確な仕様の獲得など)、システムを成長させる時の問題(要求の再利用、要求の復元など)の定義と解決策の提案、適用実験、解決策の評価と比較、要求収集、要求定義、要求の再利用などに関する事例報告など。

参加費: 研究会登録会員 25,000 円, 会員 28,000 円, 非会員 35,000 円, 学生会員 20,000 円(シングル希望の場合は 3,000 円加算それぞれ予定, 参加費には論文集, 22 日の宿泊, 懇親会費を含みます)。

応募要領: 参加ご希望の方は、ポジションペーパー(A4 版用紙 2 ページに参加希望テーマ名、自己紹介(立場を含む)、何を議論したいか、どういう問題意識を持っているかなどを書いたもの、体裁は情報処理学会論文誌原稿形式に準拠、共著可)に通常の研究会発表申込書を添えて提出ください。テーマ(1)と(2)に関しては共通する話題が多いので、両方希望としていただいても結構です。ポジションペーパーの内容を見てテーマへの割り振りをご相談申し上げます。電子メール(LaTeX テキスト、または PS ファイル)での応募を歓迎いたします。

論文誌体裁: スタイルファイルは <ftp://ftp.ipsj.or.jp/pub/toukou/> もしくは <http://www.ipsj.or.jp> で論文誌のページをたどった投稿案内のページにあります。LaTeX で作成されない方は情報処理学会論文誌を参考にされ、できるだけ体裁を合わせて下さい。この場合はハードコピーを郵送または PS ファイルを電子メールでご提出下さい。

応募締切: 1997 年 11 月 14 日(金) (必着) 採否通知: 1997 年 11 月 25 日(火) ポジションペーパー最終版: 1997 年 12 月 15 日(月) 最終原稿は通常の研究会と異なり A4 版用紙 2 ページのポジションペーパーとします。

ポジションペーパー送付先: 〒464-01 名古屋千種区不老町 名古屋大学工学部情報情報工学科 山本 晋一郎  
Phone:(052)789-3649 FAX:(052)789-3810 e-mail: sigse98ws@agusa.nuie.nagoya-u.ac.jp (メールの受理通知を出すので御確認下さい)

ワークショップ実行委員: 野呂 昌満(委員長, 南山大), 鯉坂 恒夫(和歌山大), 大西 淳(立命館大), 津田 道夫(日立), 蓬 萊 尚幸(富士通研), 山本 晋一郎(名古屋大)

招会先: 野呂 昌満(南山大) Phone:(052)832-3111(ex.747) FAX:(052)833-4920 e-mail: masami@iq.nanzan-u.ac.jp

## 「アルゴリズム特許の現状と問題点シンポジウム」論文募集

コンピュータが登場した当初は、コンピュータのハードウェアはきわめて高価なものであり、ソフトウェアはコンピュータメーカーから無償で提供されるものでした。しかし、コンピュータの利用が高度になるにしたがい、ソフトウェア開発の費用が大きくなり、今日では情報処理に要する費用の 9 割以上をソフトウェアが占めております。

コンピュータのソフトウェアは、質の劣化を伴わないコピーが可能であり、しかも、高速に大量のコピーが可能であるという点で、他の工業製品とは性格が著しく異っております。ソフトウェアの不正なコピーを防止・禁止するとともに、ソフトウェアの保護を法制化してほしいとの要望が産業界から出されてきたのは、自然ななりゆきといえましょう。

今日では、ソフトウェアの保護は著作権法によることになっております。しかし、著作権法で保護されるのは「表現」であり、ソフトウェアに含まれる「アイデア」を保護してほしいという要望は産業界において根強いものがあります。

一方、ソフトウェアのアイデア（特にアルゴリズム）を生み出す研究者の間には、アイデアを積極的に公表し、他の研究者の協力や批判を受けて切磋琢磨することが、研究推進の原動力となるという強い考えがあります。有名な線形計画法の内点法アルゴリズムの特許では、その特許が金銭面においても能力向上の面においても提案者個人の利益にならなかっただけでなく、アルゴリズム自体も陳腐化し、特許の弊害だけが残ったという批判があります。

本シンポジウムでは、産業界、アルゴリズム研究者、法律家の意見・見解の交流をはかり、アルゴリズムの保護と研究公表が共存できる環境・条件を探ることを期待します。

日 程 平成 10 年 3 月 24 日（火）

会 場 東京農工大学 工学部（東京都小金井市）

主 催 情報処理学会 数理モデル化と問題解決研究会

協 賛 日本オペレーションズ・リサーチ学会（予定）

### 論文募集要項

- トピックス（予定）
- ・各種アルゴリズムと特許化
  - ・情報分離アルゴリズム
  - ・各国における知的所有権保護の戦略
  - ・その他

応募方法 発表者氏名、所属、連絡先、題目、アブストラクト（1000 字程度）を下記申込先まで e-mail, Fax, または郵便で送ってください。

|        |                |                     |
|--------|----------------|---------------------|
| スケジュール | 応募締切           | 平成 9 年 12 月 26 日（金） |
|        | 採否通知           | 平成 10 年 1 月 16 日（金） |
|        | カメラレディ最終論文提出締切 | 平成 10 年 2 月 24 日（火） |

申込／照会先 〒184 小金井市中町 2-24-16 東京農工大学 工学部 電子情報工学科 中森真理雄  
e-mail:nakamori@cc.tuat.ac.jp Tel(0423)88-7140 Fax(0423)87-4624

参 加 費 会員（含協賛学会）：8,000 円 学生：3,000 円 非会員：15,000 円  
（いずれも論文集代込）



## ソフトウェア工学国際会議(ICSE '98)併設シンポジウム・ワークショップのご案内

ICSE '98 Workshop Co-chairs: 青山 幹雄 (新潟工科大), Frances Paulish (Siemens) and Dewayne Perry (Bell Labs.)

1998年4月19-25日に京都国際会議場で開催予定のソフトウェア工学国際会議(情報処理学会, 日本ソフトウェア科学会, ACM SIGSOFT, IEEE CS TCSE 共催)に併設してソフトウェア工学の最新の話題をテーマとするシンポジウム・ワークショップを開催する運びとなりましたので, ご案内致します. 奮ってご応募下さい. 詳細は下記照会先もしくは青山(E-mail: mikio@iee.niit.ac.jp, Tel: 044-754-4139(直通))までお問い合わせ下さい.

### ◆ IWSSD-9 (9<sup>th</sup> Int'l Workshop on Software Specification and Design)

テーマ: ソフトウェアの仕様化, 設計手法, 共通問題を各自の手法で分析・記述し, その際に生じた問題点やその解決技術.

プログラム委員長: A. Finkelstein (Imperial College, U. K.), U. Buy (U. Illinois at Chicago, U. S. A.)

開催日: 1998年4月16-18日

場 所: 伊勢志摩ロイヤルホテル (本ワークショップのみ)

投稿締切: 1997年11月14日

照会先: 佐伯 元司 (東工大), E-mail: saeki@cs.titech.ac.jp  
http://salab-www.cs.titech.ac.jp/iwssd9.html

### ◆ ISORC '98 (Int'l Symposium on Object-oriented Real-time distributed Computing)

テーマ: リアルタイムあるいは分散オブジェクト指向システムの開発技術.

シンポジウム委員長: K. Kim (U.C. Irvine, U. S. A.), 森 欣司 (東工大), E. Nett (GMD, Germany)

開催日: 1998年4月20-22日

投稿締切: 1997年10月30日 (フルペーパー)

照会先: 菊野 亨 (プログラム委員長, 阪大)

E-mail: kikuno@ics.osaka-u.ac.jp  
http://dream.eng.uci.edu/isorc/

### ◆ PDSE '98 (Software Engineering on Parallel and Distributed systems)

テーマ: 分散並列処理ソフトウェアの開発技術.

プログラム委員長: B. Kraemer (FernUniversitaet Hagen, Germany), 内平 直志 (東芝)

開催日: 1998年4月20-21日

投稿締切: 1997年12月12日 (フルペーパー)

照会先: 内平 直志, E-mail: uchi@ssel.toshiba.co.jp

http://www.dcs.shef.ac.uk/~prc/PDSE98.html

### ◆ Int'l Workshop on the Principle of Software Evolution

テーマ: 成長・発展型ソフトウェア開発技術.

プログラム委員会: 片山 卓也 (北陸先端大), D. Perry (Bell Labs, U. S. A.), 米澤 明憲 (東大)ほか

開催日: 1998年4月20-21日

照会先: 片山 卓也, E-mail: katayama@jaist.ac.jp

### ◆ Int'l Workshop on Aspect-Oriented Programming

テーマ: ソフトウェアを様々なアスペクトから構成するアスペクト指向プログラミング技術.

プログラム委員長: C. Lopes (Xerox PARC, U. S. A.), G. Kiczales (Xerox PARC, U. S. A.), G. Murphy (U. British Columbia, Canada), A. Lee (Korea U., Korea)

開催日: 1998年4月20日

投稿締切: 1997年12月15日

照会先: G. Kiczales, E-mail: aop-icse98@parc.xerox.com  
http://www.parc.verox.com/aop/icse98/

### ◆ Int'l Workshop on Component-Based Software Engineering

テーマ: コンポーネントウェア, 分散オブジェクト(ActiveX, CORBA, Java)によるソフトウェア開発技術.

プログラム委員長: K. Wallnau (SEI, U.S.A.), J. Ning (Andersen Consulting, U.S.A.), 上原 三八 (富士通研)

開催日: 1998年4月25-26日

照会先: 上原 三八, E-mail: sanya@flab.fujitsu.co.jp

### ◆ Workshop on Software Engineering over the Internet

テーマ: インター(エクストラ/イントラ)ネットを活用したソフトウェア開発技術.

プログラム委員長・照会先: F. Maurer (U. Calgary, Canada), E-mail: maurer@cpsc.ucalgary.ca

開催日: 未定 (1日を予定)

### ◆ Engineering Hypertext for Future Information Systems

テーマ: ハイパーテキストをベースとする Web やマルチメディアアプリケーションの開発技術.

プログラム委員長: G. Rossi (LIFIA, Argentina), H. Ziv (Quest Software and U.C. Irvine, U. S. A.)

開催日: 未定 (1日を予定)

投稿締切: 1997年12月20日 (ポジションペーパー)

照会先: H. Ziv, E-mail: ziv@ics.uci.edu

### ◆ Precise Semantics for Software Modeling Techniques

テーマ: オブジェクト指向モデル表記の厳密な意味表現.

プログラム委員長: M. Broy (Tech. U. Munich, Germany), D. Coleman (Kings College, U. K.), T. S. E. Maibaum (Imperial College, U. K.), B. Rumpe (Tech. U. Munich, Germany)

開催日: 未定 (1日を予定)

照会先: B. Rumpe

E-mail: rumpe@informatik.tu-muenchen.de

### ◆ Workshop on Human Dimensions in Successful Software Development

テーマ: ソフトウェア開発を成功させるための人間的要因 (プロセス, 組織, 顧客満足度の向上, 実践的課題など).

プログラム委員長・照会先: S. Murugesan (U. of Western Sydney Macarthur, Australia)

E-mail: s.murugesan@uws.edu.au

開催日: 未定 (1日を予定)

### ◆ Workshop on Software Engineering Education

テーマ: ソフトウェア工学の教育.

プログラム委員長・照会先: J. Jenkins (U. London, U.K.), E-mail: J.O.Jenkins@city.ac.uk

開催日: 未定

## Call For Papers

## 1998 年 並列処理シンポジウム

## JSPP'98

名古屋国際会議場

1998 年 6 月 3 日 (水)~5 日 (金)

今回で 10 回目を迎える並列処理シンポジウム JSPP (Joint Symposium on Parallel Processing) は、並列・並行・分散処理に関する基礎理論、ソフトウェア、アーキテクチャ、応用の各分野にわたる研究交流の重要な場としての役割を果たして参りました。最近では、並列計算機に加えて、汎用計算機環境や広域分散環境における並列分散処理、プログラミング、システムの重要性も急速に拡大しており、並列・分散処理技術の実践と熟成が求められています。並列処理技術のより一層の発展と普及を目指して、理論から応用までの広範囲にわたる、オリジナリティあふれる論文を多数ご投稿下さるようお願いいたします。また、従来からの研究分野に加え、実装・開発事例に関する論文も積極的に募集します。

## ◇ テーマ 並列・並行・分散処理の理論・実践・応用

- 基礎理論、計算モデル、アルゴリズム
- オペレーティングシステム
- データベースシステム
- 広域・分散コンピューティング
- 人工知能応用、人工生命応用
- コンピュータグラフィックス、可視化
- 並列処理教育
- プログラミング言語、処理系、支援環境
- 計算機アーキテクチャ、システムアーキテクチャ
- 並列・分散システムの実装技術、開発事例
- システム性能評価
- 数値計算応用
- ニューロコンピューティング
- その他

◇ 投稿方法: 以下の要領に従って投稿論文と投稿申込票を作成し、1997 年 12 月 15 日 (月) までに下記の投稿先までお送り下さい。プログラム委員会にて匿名審査を行い、シンポジウムでご講演頂く論文を決定します。また、採録論文の中で最も優秀なものを同委員会にて選出し、最優秀論文として表彰します。

- 投稿論文: 題目、概要、本文、図表、および、参考文献を含めて A4 版 8 頁以内のフルペーパーを日本語または英語で記述して下さい。研究の技術的内容に加えて、研究の目的、重要性、新規性、他の研究との関連性を明らかにするよう心がけて下さい。様式は、本シンポジウムのこれまでの論文集に準拠して下さい。ただし、匿名審査の関係上、著者名、所属、謝辞などは記載しないようご注意ください。頁数を超過した論文は審査の対象としません。投稿論文はコピーを 8 部作成して (両面コピー歓迎)、下記の投稿申込先までご郵送下さい。
- 投稿申込票: A4 版 1 枚に論文の題目、著者名、所属、上記テーマから該当するキーワードを 3 個以内 (「その他」は、具体的にご記入下さい)、連絡先 1 名の方の氏名、所属、住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレスを記載して、投稿論文と一緒に 1 部ご郵送下さい。また投稿申込票は、郵送と同時に電子メールでもお送り下さい。投稿申込票のフォーマットは、ネットニュース fj.meetings, fj.comp.parallel などにポストされる「論文募集」に添付してあります。「論文募集」は、"<http://www.ipsj.or.jp/>" から入手できます。
- ポスターセッション: JSPP'98 では、一般投稿論文発表の他にポスターセッションを設けます。発表申込は 1998 年 4 月に改めて募集致します。A4 版 1 頁のアブストラクトを申し込み頂き、審査の上採否を決定します。

## ◇ 日程

1997 年 12 月 15 日 (月) 投稿締切  
1998 年 3 月 9 日 (月) 採否通知  
1998 年 4 月 17 日 (金) 最終稿締切

## ◇ 問合せ先、投稿先

〒305 つくば市天王台 1 1 1  
筑波大学  
電子・情報工学系  
朴 泰祐  
TEL: (0298)53 5518  
FAX: (0298)53 5206  
E-mail: taisuke@is.tsukuba.ac.jp

## ◇ 主催

情報処理学会・計算機アーキテクチャ研究会、  
同・システムソフトウェアとオペレーティングシステム研究会、  
同・アルゴリズム研究会、同・プログラミング研究会、  
同・ハイパフォーマンスコンピューティング研究会  
電子情報通信学会・コンピュータシステム研究会、同・データ工学研究会  
日本ソフトウェア科学会・オブジェクト指向コンピューティング研究会

## ◇ 協賛 (依頼中) 人工知能学会、日本応用数理学会、超並列計算研究会

## ◇ 実行委員会

委員長: 石井 光雄  
幹事: 山名 早人、高木 浩光、木村 康則、安藤 秀樹  
委員: 中島 浩、石川 裕、浅野 孝夫、石畑 清、佐藤 三久、弓場 敏嗣、  
喜連川 優、小野寺 民也

## ◇ プログラム委員会

委員長: 瀧 和男 幹事: 朴 泰祐、坂井 修一

## 情報処理学会論文誌「分散協調支援とその応用」特集への論文投稿のご案内

論文誌編集委員会

情報処理学会の論文誌において、下記の要領で「分散協調支援とその応用」をテーマに特集号を企画しております。グループウェア、CSCW に関する論文の特集号であり、当学会の分散協調支援に関連した研究会、シンポジウム、ワークショップ、国際会議等で発表された方々、およびこれに関連した研究開発者の方々に対して、広く論文を募集いたしますので、奮ってご投稿くださいますようにご案内いたします。

なお今回は、論文誌編集の新しい制度である「ゲストエディタ制度」を用い、この分野の一人者である松下温氏をゲストエディタに迎えます。

## 投 稿 要 領

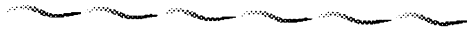
論文の執筆要領 「情報処理論文誌」原稿執筆案内によります。論文投稿規約は「情報処理」1997年6月号に掲載されています。

査読手続き 通常の論文誌投稿論文と同一です。

投稿締切 平成10年2月28日(土)

投稿論文には、「分散協調支援とその応用」特集と朱書してください。

特集号予定 平成10年9月号



## 書 籍

## 「工学系学部における専門基礎としての情報処理教育の実態に関する調査研究報告書」(平成8年度版)頒布のお知らせ

本学会では、平成8年度文部省高等教育局から標記の調査研究の委嘱を受け、工学系学部における専門基礎としての情報処理教育について、目次概要に示す調査研究報告書を提出しました。

\*目次の詳細については <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください。

## 目次概要 1. 研究の概要

2. カリキュラム案の性格
3. 工学系学部の専門基礎としての情報処理教育カリキュラムの知識単位
4. 工学系学部の専門基礎としての情報処理教育カリキュラム案 (16 単位版)
5. 工学系学部の専門基礎としての情報処理教育カリキュラム案 (12 単位版)
6. 工学系学部の専門基礎としての情報処理教育カリキュラム案 (8 単位版)
7. 討議の内容
8. まとめ

本報告書を下記によりおわけいたします。ご希望の方は情報処理学会「書籍」申込書にてお申し込みください。

頒布価格 2,000 円 (送料, 消費税込)

書 籍 名 M-H8-KOU2 (略称)

なお、平成7年度版「工学系学部における専門基礎としての情報処理教育の実態に関する調査研究報告書」を頒布価格2,000 円のところ特別価格1,000 円にておわけいたしますので、あわせてお申し込みください。

書 籍 名 M-H7-KOU1 (略称)

# 情報処理学会「書籍」申込書 (本申込書は、お一人1枚でお申し込みください。)

| 申 込 者    |        |          |          |         |         |
|----------|--------|----------|----------|---------|---------|
| A：会員／非会員 | (1) 会員 | (2) 学生会員 | (3) 賛助会員 | (4) 購読員 | (5) 非会員 |
| B：会員 No. |        |          | C：ご氏名    |         |         |
| D：勤務先    |        |          | E：ご所属    |         |         |
| F：ご住所    | 〒      |          |          |         |         |
| G：TEL    |        |          | H：Fax    |         |         |
| I：e-mail |        |          |          |         |         |

送本先、照会先などが異なる場合は下記に記入のこと

J：照会先／送本先

| 「購入希望書籍」リスト |          |          |           |
|-------------|----------|----------|-----------|
| 書籍名／コード名    | 希望部数（冊）  | 単価（円）    | 金額（円）     |
| K-1-(a)：    | K-1-(b)： | K-1-(c)： | K-1--(d)： |
| K-2-(a)：    | K-2-(b)： | K-2-(c)： | K-2--(d)： |
| K-3-(a)：    | K-3-(b)： | K-3-(c)： | K-3--(d)： |
| K-4-(a)：    | K-4-(b)： | K-4-(c)： | K-4--(d)： |
| K-5-(a)：    | K-5-(b)： | K-5-(c)： | K-5--(d)： |
| K-6-(a)：    | K-6-(b)： | K-6-(c)： | K-6--(d)： |

|             |                                           |           |
|-------------|-------------------------------------------|-----------|
| M：支払方法      | (1) 第一勧業銀行虎ノ門支店 普通 1013945 ( 月 日に送金予定) *  |           |
|             | (2) 東京三菱銀行虎ノ門公務部 普通 0000608 ( 月 日に送金予定) * |           |
|             | (3) 郵便振替 (00150-4-83484) ( 月 日に送金予定) *    |           |
|             | (4) 現金持参                                  |           |
|             | (5) 現金書留                                  |           |
|             | [名義人はいずれも (社) 情報処理学会] *：送金日が分かる場合、記入のこと   |           |
| N：送金名義人     |                                           |           |
| O-1：請求書 通   | O-2：見積書 通                                 | O-3：納品書 通 |
| P：請求書記載名義   |                                           |           |
| Q：送金に関する照会先 |                                           |           |

申込先 (社) 情報処理学会 図書係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

e-mail: tosho@ipsj.or.jp Tel (03) 5484-3535 Fax (03) 5484-3534

http://www.ipsj.or.jp/tosh.html からもお申し込みいただけます。

\*e-mail での申込み：各項目はカンマ (,) で区切り, (1) ... (5) は選択, その他は文字を記入のこと。

[例] A：(1), B：999999, C：情報太郎, ... K-1-(a)：情報処理 Vol.38 No.3, K-1-(b)：1, K-1-(c)：1600, K-1-(d)：1600, M：(1) (1月31日送金予定), N：情報太郎, O-1：1, O-2：1, O-3：1, P：(株)××電気, ...

## 書籍

# 情報処理学会シンポジウム、講習会等論文集リスト (95, 96, 97 年版)

平成9年8月19日

| コード名     | 論文集名                                     | 開催年月  | 値段(消費税, 送料込) |
|----------|------------------------------------------|-------|--------------|
| [シンポジウム] |                                          |       |              |
| S-FI95   | ★1995 情報学                                | 95・1  | ¥ 8,000      |
| S-IM95-1 | ★情報メディア                                  | 95・2  | ¥ 3,000      |
| S-ARC95  | ★並列処理 '95                                | 95・5  | ¥ 5,000      |
| S-AVM-95 | ★MPEG-4 とバーチャルリアリティ<br>オブジェクト符合化         | 95・7  | ¥ 5,000      |
| S-PS95-2 | ★モバイル&ユービキタスコンピューティング                    | 95・7  | ¥ 5,000      |
| S-NL95   | ★自然言語処理の応用に関するシンポジウム                     | 95・10 | ¥ 4,000      |
| S-OS95   | ★コンピュータ・システム                             | 95・11 | ¥ 5,000      |
| S-IM95-2 | ★情報メディア                                  | 95・11 | ¥ 5,000      |
| S-DBS95  | ★アドバンスト・データベースシステム                       | 95・12 | ¥ 9,000      |
| S-GW95   | ★グループウェア '95                             | 95・12 | ¥ 5,000      |
| S-FI96   | 1996 情報学                                 | 96・1  | ¥ 8,000      |
| S-PS96-2 | コンピューティングの歴史                             | 96・7  | ¥ 5,000      |
| S-ED96   | 情報処理教育と数理系カリキュラム                         | 96・3  | ¥ 5,000      |
| S-ARC96  | 並列処理 '96                                 | 96・6  | ¥ 5,000      |
| S-DA96   | DA シンポジウム '96                            | 96・8  | ¥ 5,000      |
| S-IM96   | 情報メディア                                   | 96・9  | ¥ 5,000      |
| SE2-96   | ソフトウェア開発のためのドメイン分析モデリング技術                | 96・9  | ¥ 5,000      |
| S-ED96   | 産業構造の転換と情報処理教育                           | 96・11 | ¥ 5,000      |
| S-OS96   | コンピュータ・システム                              | 96・11 | ¥ 5,000      |
| S-GW96   | グループウェア '96                              | 96・11 | ¥ 5,000      |
| S-DBS96  | アドバンスト・データベースシステム                        | 96・12 | ¥ 9,000      |
| S-IS96   | ★利用者指向の情報システム                            | 96・12 | ¥ 5,000      |
| MPS2-96  | 問題発見とモデル化ー現場の実例ー                         | 96・12 | ¥ 4,000      |
| S-PS97   | 第38回プログラミング・シンポジウム                       | 97・1  | ¥ 5,000      |
| S-FI97   | 1997 情報学                                 | 97・1  | ¥ 8,000      |
| S-HI96   | ★インタラクション '97                            | 97・2  | ¥ 5,000      |
| S-DSM97  | 分散システム運用技術シンポジウム '97                     | 97・2  | ¥ 5,000      |
| DiCoMo   | マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DiCoMo)<br>ワークショップ | 97・7  | ¥ 10,000     |
| DA97     | DA シンポジウム '97                            | 97・7  | ¥ 5,000      |
| S-AVM97  | 次世代ボーダレスメディア '97 シンポジウム                  | 97・7  | ¥ 10,000     |
| [講習会]    |                                          |       |              |
| Z52      | 第52回全国大会シンポジウム・インダストリアル<br>セッション         | 95・3  | ¥ 2,500      |
| W-SE95   | ★サマーワークショップ・イン・立山                        | 95・7  | ¥ 3,000      |
| W-DPS95  | ★マルチメディア通信と分散処理ワークショップ                   | 95・10 | ¥ 3,000      |
| T-IS95   | ★企業活動の電子化の最新動向チュートリアル                    | 95・11 | ¥ 4,000      |
| W-DPS96  | マルチメディア通信と分散処理ワークショップ                    | 96・10 | ¥ 5,000      |

申込方法 「書籍申込書」(本会告 p.28) をご利用いただき, Fax, 郵便, e-mail, または学会ホームページを利用して  
お申し込みください。

なお, 書籍名には上記コード名を必ずお書きください。

★在庫5冊以内です。

\*月刊誌(「情報処理」「情報処理学会論文誌」の平成6年度(Vol.35)より), 学会誌別冊, 全国大会  
(平成6年, 第49回より), 連続セミナーのバックナンバーもあります。

照会/申込先 (社) 情報処理学会 図書係

e-mail: tosho@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534 <http://www.ipsj.or.jp/tosho.html>

## 会員の皆様へのお知らせ・お願い

## [会費・購読費の預金口座自動振替納入について]

平成 10 年度会費・購読費の納入には、手続きが簡単で便利な預金口座自動振替をおすすめします。

個人会員（一括扱いを除く）の方は、銀行または郵便局の口座をご登録いただければ、会費および論文誌購読費を毎年 3 月（または 7 月）27 日（土日、祝祭日の場合は翌営業日）にご指定の口座から自動振替により納入することができます。

## \*\*\* 申込方法 \*\*\*

## ① 銀行口座登録の場合

「預金口座振替依頼書」（Vol.38-3 月号，9 月号会告掲載）にご記入，ご捺印のうえ 11 月 28 日（金） までに事務局会員係まで郵送願います。

## ② 郵便口座登録の場合

お近くの郵便局に通帳，印鑑をご持参いただき郵便局備付けの「自動振込利用申込書」に必要事項（下記参照）をご記入のうえ 12 月 5 日（金） までに窓口へ提出してください。

## [記入方法]

振込先口座番号：00150 - 4 - 83484

振込先加入者名：社団法人 情報処理学会

振込開始月：毎年 3 月（または 7 月）

払込日：27 日

払込金の種類：会費 33

料金等支払人：会員氏名と口座名義人が違う場合には，必ず会員氏名を記入してください。

備考：会員番号を必ずご記入ください。

## [新入会員勧誘のお願い]

本学会に入会ご希望の方がいらっしゃいましたら，ぜひご紹介ください。

「入会申込書」は学会誌奇数号巻末に，「入会のおすすめ」は学会誌 3，9 月号巻末に掲載しております。

また，最新の活動内容をご案内している WWW のホームページ（<http://www.ipsj.or.jp/>）からの入会申込みも可能となりましたので，ご利用ください。

関連学会の電気・電子情報通信・照明・映像情報メディア各学会会員の方が入会をご希望の場合，在会証明書を入会申込書に添付されますと入会金が免除になります。

## [会員登録データの変更・追加について]

会員登録データ（含む機関誌等送付先）に変更が生じた場合には「変更連絡届」（偶数月号巻末掲載）に変更内容をご記入の上速やかに事務局会員係までご連絡ください（e-mail，Fax 可）。また，会員の皆様へのお問合せ等は，主に e-mail を利用することが多くなりましたので，e-mail アドレスの登録にご協力ください。

機関誌，事務局送付物等が転居先不明，転送期間経過等の理由で事務局に返送された場合には，既登録会員データによりお問い合わせしておりますが，連絡がとれずに返戻，滞納，除名扱いとなってしまう場合がございます。お近くに最近機関誌等が届かないという方がおられましたら早急に下記照会先までご連絡くださいますようお願いください。

なお，会員資格は自動継続になっております。退会を希望される会員の方はその旨を上記用紙にご記入いただきご連絡ください（e-mail，Fax 可）。事務局へのご連絡の際には必ず会員番号と氏名を明記願います。

## [平成 9 年度会費・購読費の納入について]

本年度の会費・購読費未納の方には，納入のご案内を 6 月中旬に発送いたしました，まだ未納の方が多数おられます。お近くに会費・論文誌購読費未納の方がおられましたら，早急にご送金くださいますようお願いいたくとともに，ご協力をお願いいたします（学会誌・論文誌の発送は 9 月号から停止しております）。

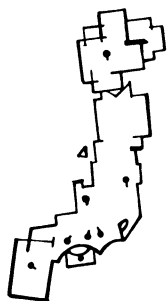
なお，既にご送金済の方で機関誌が届かないという方がおられましたら，同様に下記照会先までご連絡くださいますようお願いください。

照会／申込先：社団法人 情報処理学会 会員係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

e-mail:mem@ipsj.or.jp Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534

## 支部だより



## 情報処理学会支部連絡先

北海道支部 〒060 北海道札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学工学部情報工学科内  
e-mail:saito@huie.hokudai.ac.jp Tel(011)706-6819 Fax(011)706-6819

東北支部 〒982 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1 東北工業大学通信工学科内  
e-mail:mkojima@titan.tohtech.ac.jp Tel(022)229-1151(ext.368) Fax(022)228-0447

東海支部 〒460 愛知県名古屋市中区錦2-17-21 NTT DATA 東銀ビル NTT データ通信(株)東海支社内  
e-mail:t-ipsj@tcp-ip.or.jp Tel(052)204-4517 Fax(052)204-4521

北陸支部 〒921 石川県石川郡野々市町扇が丘7-1 金沢工業大学内  
e-mail:abe@infor.kanazawa-it.ac.jp Tel(0762)94-6708 Fax(0762)94-6709

関西支部 〒530 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8F (財)関西情報センター内  
e-mail:infor-soci@kiiis.or.jp Tel(06)346-2543 Fax(06)346-2443

中国支部 〒733 広島県広島市西区商工センター2-6-1 NTT コミュニケーションウェア(株)  
中国支社事業推進担当内  
e-mail:kamamura@chugoku.nttcom.co.jp Tel(082)278-7902 Fax(082)501-0472

四国支部 〒790-77 愛媛県松山市文京町3 愛媛大学工学部内  
e-mail:yamada@cs.ehime-u.ac.jp Tel(089)927-9963 Fax(089)927-9973

九州支部 〒812 福岡県福岡市博多区博多駅前1-17-21 NTT DATA 博多駅前ビル  
NTT データ通信(株)九州支社総務担当内  
e-mail:murakami@csce.kyushu-u.ac.jp Tel(092)475-5123 Fax(092)475-5185

\* 各支部の最新情報は <http://www.ipsj.or.jp> からリンクしています。

## 東海支部 講演会

日時 平成9年11月21日(金) 14:00～15:30  
会場 名古屋工業大学 知能情報システム学科 2号館C棟11教室  
演題 「帰納学習による情報フィルター」  
講師 溝口文雄氏(東理大理工学部経営工学科教授, 東理大情報メディアセンター長, Javaカンファレンス会長)  
参加費 無料(参加資格は問いません)  
照会先 〒466 愛知県名古屋市中区昭和区御器所町 名古屋工業大学知能情報システム学科 新谷虎松  
e-mail:tora@ics.nitech.ac.jp Tel(052)735-5471 Fax(052)735-5477

## 北陸支部 講演会

日時 平成9年11月17日(月) 13:00～15:00  
会場 福井工業高等専門学校 視聴覚ホール(福井県鯖江市下司町16-1)  
演題 「マルチメディア時代に向けての通信網システム作り」  
講師 金田好人氏(北陸電話工事(株)社長)  
参加費 無料(参加資格は問いません)  
照会先 〒921 石川県石川郡野々市町扇が丘7-1 金沢工業大学人間情報経営系内  
情報処理学会北陸支部事務局 阿部 Tel(076)294-6708  
または〒916 福井県鯖江市下司町16-1 福井工業高等専門学校 電子情報工学科 藤原 Tel(0778)62-1111

## 関西支部 講習会「精度保証付き数値計算」のご案内(数値解析研究会)

日時 平成9年11月10日(月) 14:00～17:30  
会場 中央電気倶楽部316号室(大阪市北区堂島浜2-1-25)  
講師 中尾充宏氏(九大大学院数理学研究科教授)  
対象 大学・企業等で数値計算に関心を持っておられる方, およびコンピュータから得られた計算結果の精度に関心をお持ちの方。とくに大学院生, 企業関係者にも十分理解いただけるよう解説します。  
参加費 一般参加者5,000円, 数値解析研究会登録メンバー4,000円, 学生2,000円  
申込先 10月末日までに下記の所まで氏名, 連絡先(所属, 住所, Tel, Fax, e-mail)を明記の上お申し込みください。参加費の支払については追って連絡いたします。  
(Fax, 郵送での申込) 〒530 大阪市北区梅田1-3-1-800 (財)関西情報センター

情報処理学会関西支部 数値解析研究会 Tel(06)346-2543 Fax(06)346-2443

または〒535 大阪市旭区大宮 5-16-1 大阪工業大学工学部一般教育科 友枝謙二 Fax(06)957-2137

(e-mail での申込) tomoeda@ge.oit.ac.jp

照会先 主査: 友枝謙二 (大阪工大工学部) e-mail:tomoeda@ge.oit.ac.jp Fax(06)957-2137

幹事: 磯 祐介 (京大大学院理学研究科) e-mail:iso@kum.kyoto-u.ac.jp

幹事: 都田艶子 (阪大大学院工学研究科) e-mail:miyakoda@ap.eng.osaka-u.ac.jp

(なお、本研究会の案内はホームページ <http://www.ipsj.or.jp> にあります.)

## 関西支部 平成 9 年度情報処理学会関西支部支部大会開催のご案内

日時 平成 9 年 11 月 12 日 (水) 14 : 00 ~ 19 : 00

会場 ホテルアウィーナ大阪 (旧称: 公立学校共済組合なにわ会館)

(大阪市天王寺区石ケ辻町 19-2 (近鉄上本町駅より南へ徒歩約 5 分) Tel(06)772-1441)

大会: 金剛の間 (4F)

懇親会: 二上の間 (3F)

定員 100 名 (定員になり次第締切ります)

参加費 無料

懇親会費 3,000 円 (当日ご持参願います)

申込方法 (a) 所属, (b) 氏名, (c) Tel, (d) Fax, (e) e-mail, (f) 参加内訳 (講演会およびパネル討論会に「参加する」もしくは「参加しない」, 懇親会に「参加する」もしくは「参加しない」) をご明記の上, Fax または e-mail にて下記宛へお申し込みください.

照会/申込先 〒530 大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第 1 ビル 8F 情報処理学会関西支部 事務局

e-mail:shibu@kansai.nttdata.co.jp Tel(06)346-2543 Fax(06)346-2443 <http://www.ipsj.or.jp>

### プログラム

14 : 00 ~ 14 : 10 支部長挨拶 堂下修司 (京大大学院工学研究科情報工学専攻教授)

14 : 10 ~ 15 : 10 基調講演「ネットワーク社会への動向」長尾 真氏 (京大大学院工学研究科長)

15 : 10 ~ 15 : 20 休憩

15 : 20 ~ 16 : 50 パネル討論「インターネット上の革新技術と動向」

コーディネータ: 長尾 真氏: 電子図書館関連 (京大大学院工学研究科長)

パネリスト: 岩村 充氏: 電子マネー関連 (日本銀行企画局兼信用機構局参事)

坂本 仁氏: 機械翻訳関連 (沖電気工業研究開発本部関西総合研究所主任研究員)

塚本昌彦氏: モバイル関連 (阪大大学院工学研究科情報システム工学専攻助教授)

横井省吾氏: マルチメディア関連 (NTT 関西支社副支社長関西法人営業本部本部長)

17 : 00 ~ 19 : 00 懇親会 (二上の間: 3F)

## 中国支部 見学会

日時 平成 9 年 11 月 6 日 (木)

見学先 国際電信電話(株) 山口衛星通信所 (山口市大字仁保中郷字原 123)

集合場所 JR 小郡駅新幹線口 (13 : 00 集合, 16 : 30 解散)

定員 50 名 (定員に達し次第締め切ります)

会費 無料

申込方法 10 月 31 日 (金) までに往復ハガキまたは e-mail で, 所属学会, 勤務先, 役職, 氏名, 住所, 電話番号, e-mail アドレスを記入の上, お申し込みください.

申込先 〒753 山口市大字吉田 1677-1 山口大学理学部 松野浩嗣 e-mail:matsuno@sci.yamaguchi-u.ac.jp

Tel(0839)33-5697 (松野), (0839)33-5703 (河村) Fax(0839)33-5768

## 中国支部 講習会「ネットワークコンピューティングの動向」

日 時 平成9年11月14日(金) 9:30～17:00

会 場 中国電力(株) 1号館 2F大会議室(広島市中区小町4-33)

プログラム 9:30～9:40「支部長挨拶」斎藤 薫氏(NTTデータ)

9:40～11:10「新聞業界とデータベース」田坂亮三氏(中国新聞社)

11:10～12:40「イントラネット活用事例」小関正彦氏(日本電気)

12:40～14:00「昼食・休憩」

14:00～15:30「モバイルコンピューティングにおける現状と今後の課題」水野忠則氏(静岡大)

15:30～17:00「EC実証実験プロジェクト「まちこ」の中間報告」杉安孝信氏(NTTデータ)

定 員 100名(定員に達し次第締め切ります)

参 加 費 会員8,000円, 会員外10,000円, 学生2,000円

(共催学協会会員は会員資格があります)

申込方法 ハガキまたはFaxにて「ネットワークコンピューティングの動向」に関する講習会申込と標記し, 1. 氏名, 2. 所属学会, 3. 勤務先, 4. 連絡先, 5. 送金日, 送金額を記入して, 下記申込先宛てお申し込みください. 参加費は銀行振込にてご送金ください.

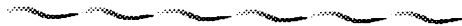
送 金 先 広島銀行西条支店 普通預金 口座番号185030 情報処理学会中国支部

申 込 先 〒733 広島市西区商工センター2-6-1 NTTコミュニケーションウェア(株)中国支社内

情報処理学会中国支部 吉岡政信 Tel(082)278-7902 Fax(082)501-0472

主 催 情報処理学会中国支部

共 催 電気学会, 電子情報通信学会, 照明学会, 映像情報メディア学会, 計測自動制御学会, 日本電気技術者協会  
各中国支部



## ○国際コミュニケーション基金平成8年度助成・援助の募集について

通信の進歩・発展, あるいは国際間の相互理解促進に寄与する調査研究, 国際会議開催, 社会的・文化的諸活動への助成を行います. 対象, 期間など詳細は下記にお問い合わせください.

応募締切 平成9年10月24日(必着)

照 会 先 〒163-03 東京都新宿区西新宿2-3-2 (財)国際コミュニケーション基金 Tel(03)3347-7094

## 人材募集



### ●高知工科大学工学部電子・光システム工学科

募集人員 講師または助教授（専任）1 名  
 専門分野 画像音声処理，感情情報処理，並列情報処理などの研究（SGI 社 Origin 2000 使用可能）に取り組める方で，「コンピュータリテラシー」「プログラミング基礎／演習」の講義を担当できる方  
 応募資格 大学学部卒業以上  
 提出書類 履歴書および研究業績について記したもの  
 応募締切 平成 9 年 11 月 30 日  
 送付先／照会先 〒782 高知県香美郡土佐山田町宮ノ口 185 高知工科大学電子・光システム工学科長 平木昭夫  
 Tel(08875)3-1010 Fax(08875)7-2120

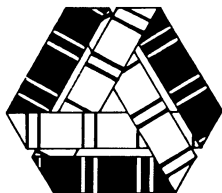
### ●奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科

募集人員 助手 1 名  
 所 属 情報システム学専攻マルチメディア統合システム講座  
 \*当講座の概要については <http://db-www.aist-nara.ac.jp/> をご覧ください。  
 専門分野 データベースシステム，データ工学  
 応募資格 博士の学位を有するか取得見込みが確実な方で，上記専門分野の研究業績があり，大学院における教育研究に熱意をもつ方  
 着任時期 平成 10 年 4 月 1 日までのできるだけ早い時期  
 提出書類 履歴書，研究業績リスト，主要論文別刷（コピー可），今後の研究計画と教育・研究に関する抱負（2000 字程度），推薦書（推薦者がある場合）または参考意見を述べることができる方の氏名，連絡先  
 応募締切 平成 9 年 11 月 30 日（必着）  
 送付先／照会先 〒630-01 奈良県生駒市高山町 8916-5 奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 植村俊亮  
 e-mail:uemura@is.aist-nara.ac.jp Tel(07437)2-5330 Fax(07437)2-5339  
 「マルチメディア書類」と朱書き書留 \*応募書類は返却いたしません

### ●（仮称）三河工業大学（平成 12 年 4 月愛知県豊川市に開学予定）工学部

募集人員 (1) 電子情報工学科：教授，助教授，専任講師または兼任講師 10 名程度  
 (2) 交通機械工学科：教授，助教授，専任講師または兼任講師 10 名程度  
 専門分野 上記の両学科に関係する情報処理概論，計算機シミュレーション，確率情報論，情報通信工学，計算機工学，コンパイル論，ソフトウェア工学，計算機システム，データ構造とアルゴリズム，プログラミング技法，コンピュータ言語，情報科学，マルチメディア，CG，数学，工業数学などの分野  
 応募資格 平成 12 年 4 月 1 日の時点で専任教員は満 69 歳以下，兼任教員は満 73 歳以下で大学院修士課程修了以上の方（ただし，研究業績が豊富にあれば学部卒業者でも可）  
 着任時期 平成 12 年 4 月 1 日～平成 15 年 10 月 1 日  
 提出書類 文部省規定の個人調書（履歴書，教育研究業績書（概要説明なしでも可））  
 応募締切 平成 9 年 12 月 25 日 \*書類到着順により選考し，必要に応じて面接を行う  
 送付先／照会先 〒456 愛知県名古屋市中熱田区神宮 4-7-21  
 学校法人電波学園本部 大学設置準備室 Tel(052)681-2299（代表） Fax(052)681-2356

## 会議案内



○：本会主催・共催   ◆：本会協賛・後援

1. 開催日   2. 会場   3. 照会先   4. その他

### 【国内会議】

#### ◆講習会「挑戦：智能化する機械—機械の知能化最前線」

1. 平成9年10月20日（月）～21日（火）   2. 東工大百年記念館（都内目黒区）   3. （社）日本機械学会   Tel(03)5360-3500  
Fax5360-3508

#### 第163回CBI研究講演会「分子生物学をベースとした創薬」

1. 平成9年10月23日（木）   2. 化学会館（都内千代田区）   3. 事務局：e-mail: cbistaff@cbi.or.jp   Tel(03)5421-3598  
Fax5421-7085

#### ◆第12回「大学と科学」公開シンポジウム

1. 平成9年10月27日（月）～   2. 各会場   3. 文部省学術国際局学術情報課   Tel(03)3581-4211(ext.2591)

#### ◆第16回IPA技術発表会

1. 平成9年10月30日（木）～31日（金）   2. 虎ノ門バストラル（都内港区）   3. IPA   Tel(03)3434-2301  
Fax3437-9421

#### ◆講習会「感性工学をこう考える」

1. 平成9年11月6日（木）   2. メルパルク大阪（大阪市淀川区）   3. 日本ファジィ学会   Tel(03)5684-5146  
Fax5684-5857

#### ◆1997年度秋季経営情報学会シンポジウム「変わる経営環境・変わる経営技術：21世紀の企業経営—マルチメディアが経営を変える」

1. 平成9年11月7日（金）   2. 電通大（都下調布市）   3. Tel(03)3591-8496   Fax3595-2220

#### ◆設計工学・システム部門講演会

1. 平成9年11月10日（月）～11日（火）   2. 早大国際会議場（都内新宿区）   3. （社）日本機械学会   Tel(03)5360-3506  
Fax5360-3508

#### ◆平成9年度東京電機大学知能情報メディアネットワーク講座

1. 平成9年11月11日（火）～12月12日（金）   2. 電機大（都内千代田区）   3. 電機大（本田・高橋）  
Tel(03)5280-3555   Fax5280-3623

#### ◆NTTコンピュータ音楽シンポジウム「音響，計算機，アートの立場から」

1. 平成9年11月13日（木）   2. メルパルク東京 会議室（瑞雲），abc 会館ホール   3. 小坂（NTT 基礎研究所）  
e-mail:osaka@idea.brl.ntt.co.jp   http://www.brl.ntt.co.jp/people/osaka/index-j.html   Tel(0462)40-3655   Fax40-4725

#### ◆平成9年III期教育講座「メガメディア光通信網構築の技術戦略と課題」

1. 平成9年11月17日（月）～19日（水），25日（月）～26日（火），12月1日（月）～3日（水）   2. （財）神奈川科学技術アカデミー（川崎市高津区）   3. IPA   e-mail:kast-ed@net.ksp.or.jp   Tel(044)819-2033   Fax819-2026

#### ◆第35回人工知能セミナー「エージェントと人工生命」

1. 平成9年11月20日（木）   2. （株）ジャストシステム東京支社（都内港区）   3. （社）人工知能学会  
e-mail:jsai-mem@ai.t.u-tokyo.ac.jp   Tel(03)5261-3401

#### ◆土偶シンポジウム6「西日本をとりまく土偶」

1. 平成9年11月22日（土）～23日（日）   2. 奈良大学（奈良市）   3. 八重樫（静岡大）   Tel(053)478-1555

#### ◆理研シンポジウム「デジタル生産システム研究」

1. 平成9年12月9日（火）   2. 理研 鈴木梅太郎記念ホール（和光市）   3. 神田，白木（理研）   Tel(048)467-9314  
Fax462-4657

#### ◆第47回システム制御情報学会講習会「最近のロボット技術の動向と今後の展望」

1. 平成10年1月20日（火）～21日（水）   2. 住友電設東京，大阪各本社   3. システム制御情報学会   Tel(075)751-6413  
Fax751-6037

**【国際会議】****◆ 3rd Asian Conference on Robotics and Its Application**

1. 1997 年 10 月 29 日 (水) ~ 30 日 (木) 2. 経団連会館 (都内千代田区) 3. (社)日本ロボット工業会  
Tel(03)3434-2919 Fax3578-1404

**◆ Interoperable Networking Event 1997 (INE1997)**

1. 1997 年 11 月 4 日 (火) ~ 7 日 (金) 2. 東京ビックサイト (都内江東区) 3. INTAP Tel(03)3358-2721  
Fax3358-4753

**◆ International Symposium on Digital Media Information Base (DMIB '97)**

1. 1997 年 11 月 5 日 (木) ~ 7 日 (土) 2. 奈良先端大 (生駒市) 3. 植村 (奈良先端大)  
e-mail:uemura@is.aist-nara.ac.jp Tel(07437)2-5330Fax2-5339

**◆ 第 11 回アジア情報技術標準化フォーラム (AFSIT)**

1. 1997 年 11 月 5 日 (木) ~ 6 日 (木) 2. 都イン東京 (都内港区) 3. 吉村, 澤山, 西原 ((財)国際情報化協力センター)  
Tel(03)3457-0941 Fax3457-0944

**◆ The Sixth Asian Test Symposium (ATS '97)**

1. 1997 年 11 月 17 日 (月) ~ 19 日 (水) 2. 秋田キャッスルホテル (秋田市) 3. 高松雄三 (愛媛大)  
e-mail:ats97@cs.ehime-u.ac.jp Tel(089)927-9955 Fax927-9973 http://ats97.cs.ehime-u.ac.jp/

**◆ Systems for Programming and Applications (SPA '98)**

1. 1998 年 3 月 25 日 (水) ~ 27 日 (金) 2. ホテル一井 (群馬県吾妻郡草津町)  
3. <http://www.jsst.or.jp/jsst/ooc/spa98/cfp.html>

**◆ International Conference on Intelligent Autonomous Systems (IAS-5)**

1. 1998 年 6 月 1 日 (月) ~ 4 日 (木) 2. テルメインターナショナルホテル札幌 3. 木下 (北大) Tel(011)706-6446  
Fax706-5060

**◆ 3rd Optoelectronics and Communications Conference (OECC '98)**

1. 1998 年 7 月 13 日 (月) ~ 16 日 (木) 2. 幕張メッセ (千葉市) 3. 浅井 ((財)学会事務センター) Tel(03)5814-5800  
Fax5814-5823

**◆ 5th International Conference on Soft Computing (IIZUKA '98)**

1. 1998 年 10 月 16 日 (金) ~ 20 日 (火) 2. 飯塚市 3. 事務局: e-mail:iizuka98@flsi.cird.or.jp Tel(0948)24-2771  
Fax24-3002

**19th IFIP TC7 Conference on System Modelling and Optimization**

1. 1999 年 7 月 12 日 (月) ~ 16 日 (金) 2. Cambridge, England 3. 矢島 (東理大) e-mail:yajima@ms.kuki.sut.ac.jp